

## 参考資料集

### (資料編)

- ・ 地域医療構想策定の経緯
- ・ 栃木県地域医療構想策定懇談会設置要綱及び委員名簿
- ・ 各構想区域別地域医療構想策定懇談会委員名簿
- ・ 栃木県がん総合対策検討会における検討結果
- ・ 栃木県脳卒中・急性心筋梗塞対策協議会における検討結果

### (データ編)

- ・ 表 01 栃木県における医療需要の推計値（医療機関所在地）（2025－2040）
- ・ 表 02 栃木県における医療需要の推計値（患者住所地）（2025－2040）
- ・ 表 03 栃木県における必要病床数の推計値（医療機関所在地）（2025－2040）
- ・ 表 04 栃木県における必要病床数の推計値（患者住所地）（2025－2040）
- ・ 表 05 栃木県における主要診断群別の医療需要及び必要病床数の推計値（2025）
- ・ グラフ 01 疾患グループ別の必要病床数の推移（栃木県）
- ・ グラフ 02 必要病床数での患者流入状況（栃木県、疾病グループ別）
- ・ 図 01 2025 年における患者流入の都道府県調整の対象数
- ・ 図 02 がんの専門診療を担う医療機関の時間距離に応じた人口カバー圏
- ・ 図 03 脳卒中専門医療機関の時間距離に応じた人口カバー圏
- ・ 図 04 急性心筋梗塞の急性期医療を担う医療機関の時間距離に応じた人口カバー圏
- ・ 図 05 病院群輪番制病院（二次救急医療）の時間距離に応じた人口カバー圏
- ・ 図 06 回復期リハビリテーション病棟を有する病院の時間距離に応じた人口カバー圏
- ・ 図 07 在宅療養支援診療所・病院の時間距離に応じたカバー圏
- ・ 図 08 訪問看護ステーションの時間距離に応じたカバー圏
- ・ 表 06 平成 26 年度病床機能報告結果
- ・ 表 07 病院の入院患者数（一般病床＋療養病床）、流入流出割合（H23 栃木県医療実態調査、地域別）



栃木県地域医療構想策定の経緯

	栃木県地域医療構想策定懇談会	各構想区域策定懇談会 等
平成27年 7月	第1回会議（7/23） ・ 地域医療構想区域について ・ 将来の医療需要と必要病床数の推計結果について ・ 慢性期の必要病床数の推計における地域差を解消する目標値について ・ 各構想区域及び疾病別の検討事項 ・ 平成26年度病床機能報告の結果	
8月		第1回各区域懇談会（8/10～9/12） ・ 将来の医療需要の推計について ・ 患者流出入の要因の分析 各疾病協議会（脳心8/18、がん8/26） ・ 患者流出入の要因の分析 ・ 各地域で目指すべき疾病別の医療提供体制について
9月	第2回会議（9/16） ・ 地域医療構想策定懇談会、疾病協議会の検討結果 ・ 栃木県地域医療構想骨子案について ・ 必要病床数の推計について（案）	
10月		第1回病院等説明会（10/8, 13, 14） ・ 地域医療構想の策定状況について ・ H27病床機能報告制度について ----- 第2回各区域懇談会（10/27～12/20） ・ 地域医療構想の素案について
11月	必要病床推計に係る患者流出入の都道府県間の調整	
12月		
平成28年 1月	第3回会議（1/20） ・ 都道府県間の患者流出入調整の結果について ・ 地域医療構想（素案）について	
2月	市町、県保険者協議会意見聴取（2/2～25） パブリック・コメント（2/2～3/1） ・ 地域医療構想（素案）について	第2回病院等説明会（2/17, 22, 23, 24） ・ 地域医療構想（素案）について
3月	第4回会議（3/11） ・ 地域医療構想（案）の決定  医療審議会（3/22） 地域医療構想の決定（庁議）、公表	

## 栃木県地域医療構想策定懇談会設置要綱

### (設 置)

第1条 高齢化の進展に伴い医療需要が増大する中において、二次医療圏等ごとに各医療機能の将来の必要量を推計し、その地域にふさわしいバランスのとれた医療機能の分化と連携を推進するため、「栃木県地域医療構想策定懇談会」（以下「懇談会」という。）を設置する。

### (協議事項)

第2条 懇談会は、次に掲げる事項について協議する。

- (1) 「栃木県地域医療構想」の策定に関する事項
- (2) その他必要な事項

### (組 織)

第3条 懇談会は、委員16名以内をもって構成する。

2 委員は、次に掲げる者の中から知事が委嘱する。

- (1) 医療関係団体等の代表
- (2) 介護福祉関係団体等の代表
- (3) 学識経験者
- (4) その他関係機関・団体の代表

### (会長及び副会長)

第4条 懇談会に会長及び副会長を置く。

2 会長及び副会長は、委員の互選により選出する。

3 会長は、協議会を主宰し、会務を総理する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代理する。

### (会 議)

第5条 懇談会の会議は、栃木県保健福祉部長が招集し、会長が議長となる。

2 会長は、必要があると認めるときは、懇談会に委員以外の者の出席を求めて意見を聴くことができる。

### (事務局)

第6条 懇談会の事務局は、栃木県保健福祉部医療政策課に置く。

### (その他)

第7条 この要綱に定めるもののほか、懇談会の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

### 附 則

この要綱は、平成27年6月12日から実施する。

## 栃木県地域医療構想策定懇談会委員

平成27年7月3日現在

No.	団 体 名	役 職 等	氏 名	備 考
1	一般社団法人栃木県医師会	会 長	太田 照男	
2	一般社団法人栃木県歯科医師会	会 長	柴田 勝	
3	一般社団法人栃木県薬剤師会	常務理事	廣田 孝之	
4	公益社団法人栃木県看護協会	会 長	河野 順子	
5	栃木県病院協会	常任理事	吉田 良二	
6	一般財団法人栃木県精神衛生協会	会 長	青木 公平	
7	栃木県社会福祉協議会	常務理事	山中 晃	
8	一般社団法人栃木県老人福祉施設協議会	会 長	大山 知子	
9	一般社団法人栃木県老人保健施設協会	会 長	矢尾板誠一	
10	栃木県女性団体連絡協議会	事務局長	加藤 幸子	
11	全国健康保険協会栃木支部	支部長	栗田 昭治	
12	自治医科大学	病院長	佐田 尚宏	
13	獨協医科大学	病院長	平石 秀幸	
14	栃木県議会	生活保健福祉委員 会副委員長	亀田 清	
15	宇都宮市	保健福祉部長	本橋 道正	
16	野木町	健康福祉課長	田村 俊輔	

※ 会長は必要に応じ、会議に委員以外の者の出席を求め、意見(特定の地域や分野の医療に関すること)を聴くことができる。

県北地域医療構想策定懇談会 委員名簿

No.	選任区分	団 体 名	役 職 名	氏 名
1	郡市医師会	那 須 郡 市 医 師 会	会 長	江 部 寛
2		塩 谷 郡 市 医 師 会	会 長	山 田 聰
3		南 那 須 医 師 会	会 長	高 野 和 郎
4	地区歯科医師会	那 須 歯 科 医 師 会	会 長	伊 東 隆 一
5	地区薬剤師会	大 田 原 薬 剤 師 会	副 会 長	佐 藤 典 夫
6	看護協会地区支部	栃 木 県 看 護 協 会 県 北 地 区 支 部	支 部 長	相 馬 幸 子
7	地域の病院等の代表	那 須 赤 十 字 病 院	院 長	北 島 敏 光
8		国 際 医 療 福 祉 大 学 院 塩 谷 病 院	院 長	福 井 康 之
9		那 須 南 病 院	院 長	宮 澤 保 春
10		国 際 医 療 福 祉 大 学 病 院	院 長	桃 井 眞 里 子
11		栃 木 県 医 師 会 院 塩 原 温 泉 病 院	院 長	森 山 俊 男
12		菅 間 記 念 病 院	理 事 長	菅 間 博
13		黒 須 病 院	院 長	手 塚 幹 雄
14		室 井 病 院	院 長	室 井 尚 武
15		尾 形 医 院	院 長	尾 形 新 一 郎
16	老人保健福祉協議会	特 別 養 護 老 人 木 一 ム 荘 の 実 施 施 設	施 設 長	原 修 一
17	老人保健施設協議会	介 護 保 健 施 設 施 設 マ 口 二 工 苑	理 事 長	高 木 邦 格
18	住民・患者を代表する者	大 田 原 地 区 食 生 活 改 善 会 推 進 団 体 連 絡 協 議 会	会 長	唐 橋 洋 子
19	保険者	全 国 健 康 保 険 協 会 支 部 栃 木 支 部	企 画 総 務 部 長	大 谷 幸 男
20	市町村	那 須 市 町 村 会	会 長	津 久 井 富 雄
21		塩 谷 市 町 村 長 会	会 長	加 藤 公 博
22		那 須 烏 山 市	市 長	大 谷 範 雄
23	学識経験者	国 際 医 療 福 祉 大 学	副 学 長	糸 山 泰 人
24	県健康福祉センター	県 北 健 康 福 祉 セ ン タ ー	所 長	大 橋 俊 子
25		矢 板 健 康 福 祉 セ ン タ ー	所 長	大 島 徹
26		烏 山 健 康 福 祉 セ ン タ ー	所 長	菊 地 孝 宏

県西地域医療構想策定懇談会 委員名簿

No.	選任区分	団 体 名	役 職 名	氏 名
1	郡市医師会	上 都 賀 郡 市 医 師 会	会 長	奥 山 明 彦
2		〃	副 会 長	木 村 安 志
3	地区歯科医師会	鹿 沼 歯 科 医 師 会	会 長	佐 川 徹 三
4		日 光 歯 科 医 師 会	会 長	中 村 雅 夫
5	地区薬剤師会	鹿 沼 薬 剤 師 会	会 長	下 妻 和 彦
6		日 光 市 薬 剤 師 会	会 長	和 貝 益 男
7	看護協会地区支部	栃 木 県 看 護 協 会 県 西 地 区 支 部	支 部 長	境 野 博 子
8	医療機関	上 都 賀 総 合 病 院 (公 的 医 療 機 関)	院 長	十 川 康 弘
9		獨 協 医 科 大 学 日 光 医 療 セ ン タ ー	院 長	中 元 隆 明
10		今 市 病 院	院 長	熊 谷 眞 知 夫
11		竹 村 内 科 腎 ク リ ニ ッ ク	院 長	竹 村 克 己
12	老人福祉	鹿沼市特別養護老人ホーム連絡協議会	会 員	福 田 英 夫
13	老人保健	栃 木 県 老 人 保 健 施 設 協 議 会	会 長	矢 尾 板 誠 一
14	住民・患者	鹿 沼 市 男 女 共 同 参 画 社 会 づ く り 実 行 委 員 会	会 長	塩 入 佳 子
15		日 光 市 手 を つ な ぐ 育 成 会	会 長	木 野 内 昭
16	市	鹿 沼 市 保 健 福 祉 部	部 長	岡 部 健
17		日 光 市 健 康 福 祉 部	部 長	阿 久 津 正
18	保険者	全 国 健 康 保 険 協 会 栃 木 支 部	企 画 総 務 部 長	大 谷 幸 男
19	保健所長	栃 木 県 県 西 健 康 福 祉 セ ン タ ー	所 長	大 原 智 子

宇都宮地域医療構想策定懇談会 委員名簿

No.	選任区分	団体名	役職名	氏名
1	地域の医療関係団体等の代表	宇都宮市医師会	会長	片山辰郎
2			副会長	金子達
3		宇都宮市歯科医師会	会長	北條茂男
4		宇都宮市薬剤師会	会長	石崎一郎
5		栃木県看護協会	常任理事	馬込公子
6		済生会宇都宮病院	院長	吉田良二
7		独立行政法人国立病院機構 栃木医療センター	院長	長谷川親太郎
8		独立行政法人国立病院機構 宇都宮病院	院長	沼尾利郎
9		独立行政法人地域医療機能推進機構 うつのみや病院	院長	草野英二
10		宇都宮記念病院	院長	崎尾秀彰
11		藤井脳神経外科病院	理事長	藤井卓
12		根本外科胃腸科医院	院長	根本猛彦
13	地域の介護福祉関係団体等の代表	栃木県老人福祉施設協議会	社会福祉法人宝生 会理事	沼尾成美
14		栃木県老人保健施設協会	医療法人北斗 理事長	藤沼澄夫
15	住民の代表	宇都宮市自治会連合会	会長	金田貞夫
16	宇都宮市保健所	宇都宮市保健福祉部保健所	保健医療監	上原里程
17	学識経験者	自治医科大学	教授	石川鎮清
18		獨協医科大学	主任教授	小橋元
19	その他地域の関係機関・団体の代表	全国健康保険協会栃木支部	支部長	栗田昭治
20		栃木銀行健康保険組合	常務理事	江面理博
21		宇都宮市保健福祉部高齢福祉課	主幹 (介護保険担当)	中山数弘



県東地域医療構想策定懇談会 委員名簿

No.	選任区分	団 体 名	役 職 名	氏 名
1	保健医療関係団体	芳 賀 郡 市 医 師 会	副 会 長 医療政策担当理事	小 川 松 夫
2		芳 賀 郡 市 医 師 会	在宅医療担当理事	趙 達 来
3		芳 賀 歯 科 医 師 会	会 長	小 林 康 彦
4		芳 賀 郡 市 薬 剤 師 会	理 事	岸 祥 江
5		栃木県看護協会県東地区支部	支 部 長	戸 崎 敦 代
6		栃木県栄養士会真岡支部	支 部 長	市 川 し ず 子
7	社会福祉関係団体	真 岡 市 社 会 福 祉 協 議 会	会 長	伊 藤 芳 夫
8		芳賀郡市管内介護支援専門員連絡会	会 長	佐々木 清美
9	受療者	真岡市女性団体連絡協議会	会 長	堀 澤 綾 子
10	市町	真 岡 市 健 康 増 進 課	課 長	皆 川 賢 一
11		真 岡 市 福 祉 課	課 長	佐 藤 厚
12		益 子 町 健 康 福 祉 課	課 長	小 堀 浩
13		益 子 町 高 齢 福 祉 課	課 長	大 内 正 美
14		茂 木 町 保 健 福 祉 課	課 長	稲 葉 雅 美
15		市 貝 町 健 康 福 祉 課	課 長	永 山 良 一
16		芳 賀 町 健 康 福 祉 課	課 長	小 林 し げ 子
17		芳 賀 町 高 齢 支 援 課	課 長	赤 澤 幸 男
18	学識経験者	自 治 医 科 大 学	教 授	中 村 好 一
19	公的医療機関	芳 賀 赤 十 字 病 院	院 長	安 田 是 和
20	健康福祉センター	県 東 健 康 福 祉 セ ン タ ー	所 長	桑 野 哲 実
21	民間医療機関(病院)	真 岡 病 院	院 長	横 田 徳 継
22	民間医療機関(診療所)	真 岡 中 央 ク リ ニ ッ ク	院 長	小 川 松 夫
23	地区老人福祉施設協議会	特 別 養 護 老 人 ホ ー ム 椿 寿 園	施 設 長	栗 田 正 信
24	地区老人保健施設協議会	医 療 法 人 櫻 美 会 ( ナ ー シ ン グ ホ ー ム 青 葉 )	理 事 長	櫻 井 豊
25	保険者	全 国 健 康 保 険 協 会 栃 木 支 部	支 部 長	栗 田 昭 治

県南地域医療構想策定懇談会 委員名簿

No.	選任区分	団体名	役職名	氏名
1	郡市医師会	下都賀郡市医師会	会長	安楽之孝
2		小山地区医師会	会長	松岡淳一
3	地区歯科医師会	下都賀歯科医師会	会長	臼井正人
4		小山歯科医師会	会長	田村壽彦
5	地区薬剤師会	栃木地域薬剤師会	会長	牛久幸泰
6		小山薬剤師会	会長	山田利信
7	看護協会地区支部	栃木県看護協会栃木地区支部	地区理事	山口久美子
8		栃木県看護協会小山地区支部	地区理事	関根照代
9	地域の病院等を 代表する者(私)	獨協医科大学病院	院長	平石秀幸
10		自治医科大学附属病院	院長	佐田尚宏
11		とちぎメディカルセンター下都賀総合病院	院長	村野俊一
12		新小山市民病院	院長	島田和幸
13	地域の病院等を 代表する者(有)	藤沼医院	院長	藤沼彰
14		船田内科外科医院	院長	船田隆
15	地区老人福祉施設協議会	特別養護老人ホームレユーナ	施設長	吉田東美雄
16	地区老人保健施設協議会	介護老人保健施設安純の里	理事長	松永安優美
17	住民・患者を代 表する者	栃木市女性団体連絡協議会	会長	田村孝子
18		小山市女性団体連絡協議会	副会長	仲村久代
19	保険者	東京鐵鋼健康保険組合	常務理事	渡邊清
20	管内市町村	栃木市	保健福祉部長	奈良部俊次
21		小山市	保健福祉部長	栗原千早
22		下野市	健康福祉部長	小口英明
23		上三川町	健康課長	渡辺誠司
24		壬生町	民生部長	落合広美
25		野木町	町民生活部長	大森和男
26	保健所長	栃木健康福祉センター	所長	宮澤昌彦
27		県南健康福祉センター	所長	小林雅與

両毛地域医療構想策定懇談会 委員名簿

No.	選任区分	団 体 名	役 職 名	氏 名
1	地域の医療関係 団体等の代表	足 利 市 医 師 会	会 長	関 隆 郎
2		佐 野 市 医 師 会	会 長	林 一 宣
3		足 利 歯 科 医 師 会	会 長	氣 賀 昌 彦
4		佐 野 歯 科 医 師 会	会 長	湯 本 誠
5		足 利 薬 剤 師 会	理 事	小 暮 喜 彦
6		佐 野 薬 剤 師 会	会 長	平 田 義 人
7		栃木県看護協会安足地区支部	支 部 長	山 田 哲 子
8	医療を受ける側 の代表	足 利 市 社 会 福 祉 協 議 会	会 長	岩 田 昭
9		足 利 市 女 性 団 体 連 絡 協 議 会	会 長	小 林 静 子
10	病院の管理者	足 利 赤 十 字 病 院	院 長	小 松 本 悟
11		佐 野 厚 生 総 合 病 院	院 長	奥 澤 星 二 郎
12	保険者	アキレス健康保険組合	常 務 理 事	上 岡 博
13	地区老人保健施設協会	栃木県老人保健施設協会	理 事	前 澤 孝 通
14	地区老人福祉施設協議会	特別養護老人ホーム義明苑	施 設 長	澁 澤 忠 則
15	市	足 利 市	市 長	和 泉 聡
16		佐 野 市	市 長	岡 部 正 英

# 栃木県がん総合対策検討会における検討結果

## 1 開催状況

(1) 開催日時 平成 27 年 8 月 26 日（水）14 時 00 分～16 時 00 分

(2) 出席委員 8 名

## 2 将来の医療需要と提供体制に関する検討及び構想策定にあたり留意すべき点

### 【将来の必要病床数に影響を及ぼすと考えられる要因】

- ・ がん検診による早期発見の推進、入院治療から外来治療への移行、肝炎ウイルス対策による肝臓がんの減少、早期胃がんや早期大腸がんに対する内視鏡的切除の増加などにより、急性期相当の入院需要は減少する可能性がある。

### 【急性期の医療提供体制】

- ・ がんについては、2 次医療圏ごとの地域完結型医療を目指すことは困難であり、県内の医療資源、地理や交通網等の状況を踏まえた上で、県全体での機能分化や連携を考えることが望ましいとの意見があった。
- ・ 小児がん、希少がん、高度な治療を要するがんについては、今後とも、大学病院や県立がんセンターに集約し、対応していくべきである。

### 【外来治療（化学療法、放射線治療）】

- ・ 働く世代や高齢者のがん患者の増加に伴って、外来治療に対するニーズは今後益々高まると推察されるが、放射線治療医や腫瘍内科医は少ないため、人材確保や育成が必要である。

### 【在宅医療、終末期】

- ・ 地域の受け皿を確保するため、医療介護従事者に対するがん教育が必要である。
- ・ 今後は、在宅療養中のがん患者が急な入院を要した場合、必ずしも急性期治療を受けた病院で受け入れてもらえるとは限らない。特に、終末期や看取りに関する体制については、2 次医療圏ごとに拠点病院や後方支援病院等も含めて関係者間で検討していく必要がある。

### 【その他の留意点】

- ・ がん患者、家族だけでなく、医療介護従事者においても、緩和ケアに対する理解が乏しく、また、誤解や偏見もある。がん患者の苦痛の軽減、療養生活の質の向上に向け、緩和ケアに関する正しい知識と技術を普及し、がんと診断された時からの緩和ケアを推進する必要がある。

## 入院患者住所で見た受療動向 (全がん、全年齢)

入院患者住所 (総レセプト件数)	入院医療機関住所						
	県北	県西	宇都宮	県東	県南	両毛	他県*
県北(11,852)	71.8%	1.5%	17.9%	0.1%	5.9%		2.8%
県西(7,035)	0.5%	55.2%	19.1%		23.8%		1.4%
宇都宮(14,149)	0.6%	0.4%	80.4%	0.3%	16.8%		1.5%
県東(3,987)	1.6%		17.0%	53.0%	25.5%		2.9%
県南(11,617)	0.2%	0.4%	6.6%	0.4%	80.7%	2.7%	9.0%
両毛(7,980)			1.7%		8.9%	78.7%	10.7%

(厚生労働省提供「二次医療圏別受療動向分析ツール」分析結果)

\*近隣県への流出状況(端数処理のため、合計は上表と一致しないことがある)

県北: 福島県1.4%、茨城県0.2%、埼玉県0.2%、千葉県0.2%、東京都0.8%

県西: 茨城県0.2%、群馬県0.6%、東京都0.6%

宇都宮: 福島県0.1%、茨城県0.2%、埼玉県0.2%、千葉県0.2%、東京都0.9%

県東: 茨城県2.2%、東京都0.7%

県南: 福島県0.1%、茨城県6.6%、群馬県0.2%、埼玉県0.4%、千葉県0.1%、東京都1.3%

両毛: 茨城県0.1%、群馬県8.5%、埼玉県0.4%、東京都1.7%

## 入院医療機関住所で見た受療動向 (全がん、全年齢)

入院医療機関住所 (総レセプト件数)	入院患者住所						
	県北	県西	宇都宮	県東	県南	両毛	他県*
県北(8,947)	95.1%	0.4%	0.9%	0.7%	0.3%		2.6%
県西(4,191)	4.2%	92.7%	1.3%		1.2%		0.6%
宇都宮(16,698)	12.7%	8.0%	68.1%	4.1%	4.6%	0.8%	1.7%
県東(2,353)	0.7%		1.7%	89.8%	2.1%		5.7%
県南(18,771)	3.7%	8.9%	12.7%	5.4%	50.0%	3.8%	15.5%
両毛(7,327)					4.2%	85.7%	10.1%

(厚生労働省提供「二次医療圏別受療動向分析ツール」分析結果)

\*近隣県からの流入状況(端数処理のため、合計は上表と一致しないことがある)

県北: 福島県0.7%、茨城県1.1%、埼玉県0.3%、千葉県0.2%、東京都0.4%

県西: 東京都0.5%

宇都宮: 福島県0.5%、茨城県0.7%、群馬県0.1%、埼玉県0.1%、東京都0.2%

県東: 茨城県5.7%

県南: 福島県0.3%、茨城県11.7%、群馬県1.0%、埼玉県2.2%、千葉県0.1%、東京都0.2%

両毛: 茨城県0.1%、群馬県9.6%、埼玉県0.2%、東京都0.4%

# 医療機能別に見た入院患者の医療需要(全がん)

## (2013年度:実績、2025年度:推計)

[人/日]

医療圏	医療機能	入院医療機関住所		入院患者住所	医療圏	医療機能	入院医療機関住所		入院患者住所
		2013	2025	2025			2013	2025	2025
県北	高度急性期相当	28.2	32.1	53.9	県東	高度急性期相当	<10	<10	19.5
	急性期相当	75.5	87.8	137.4		急性期相当	18.4	21.6	48.4
	回復期相当	55.4	64.9	99.2		回復期相当	15.2	18.2	36.1
県西	高度急性期相当	<10	<10	27.8	県南	高度急性期相当	118.9	122.6	56.2
	急性期相当	26.6	31.0	70.7		急性期相当	268.8	286.4	139.3
	回復期相当	25.7	30.1	60.0		回復期相当	225.8	244.4	118.4
宇都宮	高度急性期相当	75.8	87.8	79.5	両毛	高度急性期相当	25.0	26.2	31.6
	急性期相当	162.8	191.3	176.7		急性期相当	66.5	71.4	81.0
	回復期相当	106.7	126.8	131.4		回復期相当	51.8	55.5	64.3

【医療機能】1日あたりの入院医療費(入院基本料等除く)による区分。(厚生労働省提供「必要病床数等推計ツール」分析結果)

高度急性期は3000一点、急性期は600-3000点、回復期は175-600点に相当する。

【医療需要】H25年度の全保険者のNDBレセプト、DPC、公費負担、分娩、労災、自賠責等、住民基本台帳人口、将来推計人口等のデータを用いて、 $\Sigma(H25入院受療率 \times 将来推計人口)$ などにより推計。

栃木県がん総合対策検討会 委員名簿

氏 名	所 属	役 職
植木 敬介	獨協医科大学病院腫瘍センター	教 授
上原 里程	宇都宮市保健福祉部	保健医療監
栗原 みどり	あけぼの会栃木支部	支部長
小林 健二	栃木県済生会宇都宮病院	副院長
坂本 裕明	たんぽぽの会	会 長
清水 秀昭	栃木県立がんセンター	所 長
田村 俊輔	野木町健康福祉課	課 長
中村 好一	自治医科大学公衆衛生学教室	教 授
長島 徹	栃木県医師会	常任理事
藤井 博文	自治医科大学附属病院臨床腫瘍部	教 授
馬込 公子	栃木県看護協会	常任理事
武藤 孝司	栃木産業保健総合支援センター	所 長

(50音順、敬称略)

# 栃木県脳卒中・急性心筋梗塞対策協議会検討結果

## 1 開催状況

- (1) 開催日時 平成 27 年 8 月 18 日（火）午後 5 時 00 分～6 時 45 分
- (2) 出席委員 16 名

## 2 現状分析と地域医療構想策定における留意点

### 【脳卒中について】

#### ◇急性期・回復期

- ・全ての 2 次医療圏に t-PA 療法や観血的手術などの専門的治療が提供可能な医療機関は確保されているが、一定程度の流出入が見られる。
- ・高齢化の進行により、今後、急性期医療や回復期リハビリテーションなど医療需要の増加が予測されるため、将来の医療需要を見据えた提供体制を、2 次医療圏ごとに構築されることが望ましい。

#### ◇維持期

- ・再発予防の観点から、患者の基礎疾患の管理が継続的に行われるよう、専門医とかかりつけ医との連携を推進することが望ましい。
- ・療養支援の観点から、後遺症のある患者に、生活の場において在宅医療や介護サービスを切れ目なく提供できるよう、医療機関、訪問看護、ケアマネジャー等の連携の充実を図ることが望ましい。

### 【急性心筋梗塞について】

#### ◇急性期・回復期

- ・全ての 2 次医療圏に心臓カテーテル治療の提供可能な医療機関は確保されているが、一定程度の流出入が見られる。
- ・2 次医療圏ごとに 24 時間心臓カテーテル治療が実施可能な体制を、将来の医療需要を見据えた上で整備されることが望ましい。

#### ◇再発予防

- ・患者の基礎疾患の管理が継続的に行われるよう、専門医とかかりつけ医との連携を推進することが望ましい。

### 【構想策定にあたり留意すべき点】

- ・脳卒中、急性心筋梗塞とも、2 次医療圏間の医療提供体制に差が見られる状況であり急性期医療においては他の 2 次医療圏との緊密な連携によって、適切な医療が提供される体制を維持・充実していくことが望ましい。



## 入院患者住所で見た受療動向 (脳卒中、全年齢)

入院患者住所 (総レセプト件数)	入院医療機関住所						
	県北	県西	宇都宮	県東	県南	両毛	他県*
県北(25,791)	84.5%	0.8%	11.8%		1.3%		1.6%
県西(15,870)	2.8%	76.0%	11.9%	0.1%	8.5%		0.7%
宇都宮(27,865)	1.3%	1.2%	90.9%	0.2%	5.8%		0.6%
県東(9,509)	2.6%	0.2%	9.8%	71.1%	11.2%		5.1%
県南(24,841)	0.4%	0.9%	6.2%	0.9%	80.7%	2.7%	8.2%
両毛(18,233)	0.2%	0.1%	0.3%		1.6%	87.9%	9.9%

(厚生労働省提供「二次医療圏別受療動向分析ツール」分析結果)

\*近隣県への流出状況(端数処理のため、合計は上表と一致しない)

県北: 福島県0.9%、茨城県0.2%、埼玉県0.3%、東京都0.2%  
 県西: 群馬県0.2%、千葉県0.2%、東京都0.3%  
 宇都宮: 茨城県0.2%、埼玉県0.1%、千葉県0.1%、東京都0.2%  
 県東: 茨城県4.6%、埼玉県0.4%、千葉県0.1%  
 県南: 福島県0.1%、茨城県6.9%、群馬県0.4%、埼玉県0.2%、  
 千葉県0.1%、東京都0.4%  
 両毛: 群馬県9.4%、埼玉県0.3%、東京都0.2%

### 読み取り結果

宇都宮医療圏は90%以上、県北、県南、両毛医療圏は80%以上、県西、県東医療圏は70%以上が居住医療圏内に入院している。  
 県西、県東医療圏からは宇都宮、県南医療圏にそれぞれ約10%が流出している。

## 入院医療機関住所で見た受療動向 (脳卒中、全年齢)

入院医療機関住所 (総レセプト件数)	入院患者住所						
	県北	県西	宇都宮	県東	県南	両毛	他県*
県北(23,553)	92.5%	1.9%	1.5%	1.0%	0.4%	0.1%	2.6%
県西(13,044)	1.6%	92.5%	2.6%	0.1%	1.7%	0.2%	1.3%
宇都宮(33,310)	9.1%	5.7%	76.1%	2.8%	4.6%	0.1%	1.6%
県東(7,181)		0.2%	0.9%	94.2%	3.2%		1.5%
県南(27,135)	1.2%	5.0%	6.0%	3.9%	73.9%	1.1%	8.9%
両毛(17,811)					3.8%	90.0%	6.2%

(厚生労働省提供「二次医療圏別受療動向分析ツール」分析結果)

\*近隣県からの流入状況(端数処理のため、合計は上表と一致しない)

県北: 福島県1.0%、茨城県0.8%、群馬県0.0%、埼玉県0.1%、千葉県0.2%、東京都0.4%  
 県西: 福島県0.3%、群馬県0.5%、埼玉県0.1%、千葉県0.1%、東京都0.2%  
 宇都宮: 福島県0.5%、茨城県0.2%、群馬県0.0%、埼玉県0.3%、千葉県0.1%、東京都0.4%  
 県東: 茨城県1.5%、  
 県南: 福島県0.2%、茨城県7.3%、群馬県0.3%、埼玉県0.8%、千葉県0.1%、東京都0.3%  
 両毛: 茨城県0.1%、群馬県5.6%、埼玉県0.2%、東京都0.3%

### 読み取り結果

県北、県西、県東、両毛医療圏は90%以上が医療圏内の患者である。一方宇都宮、県南医療圏では約25%が他医療圏の患者である。

# 医療機能別に見た入院患者の医療需要(脳卒中)

## (2013年度:実績、2025年度:推計)

[人/日]

医療圏	医療機能	入院医療機関住所		入院患者住所	医療圏	医療機能	入院医療機関住所		入院患者住所
		2013	2025	2025			2013	2025	2025
県北	高度急性期相当	—	—	10.3	県東	高度急性期相当	<10	<10	19.5
	急性期相当	35.4	42.5	51.0		急性期相当	18.4	21.6	48.4
	回復期相当	30.1	37.4	41.8		回復期相当	15.2	18.2	36.1
県西	高度急性期相当	—	—	—	県南	高度急性期相当	118.9	122.6	56.2
	急性期相当	14.9	17.9	26.1		急性期相当	268.8	286.4	139.3
	回復期相当	13.1	15.7	19.6		回復期相当	225.8	244.4	118.4
宇都宮	高度急性期相当	14.5	18.3	18.0	両毛	高度急性期相当	25.0	26.2	31.6
	急性期相当	57.3	75.4	68.6		急性期相当	66.5	71.4	81.0
	回復期相当	38.9	53.8	47.9		回復期相当	51.8	55.5	64.3

【医療機能】1日あたりの入院医療費(入院基本料等除く)による区分。(厚生労働省提供「必要病床数等推計ツール」分析結果)

高度急性期は3000点、急性期は600-3000点、回復期は175-600点に相当する。

【医療需要】H25年度の全保険者のNDBレセプト、DPC、公費負担、分娩、労災、自賠責等、住民基本台帳人口、将来推計人口等のデータを用いて、 $\Sigma(H25入院受療率 \times 将来推計人口)$ などにより推計。

## 入院患者住所で見た受療動向 (急性心筋梗塞、全年齢)

入院患者住所 (総レセプト件数)	入院医療機関住所						
	県北	県西	宇都宮	県東	県南	両毛	他県*
県北(1,403)	84.7%		12.4%		2.1%		0.8%
県西(926)		71.6%	8.9%		19.5%		
宇都宮(1,858)	0.5%	0.6%	89.0%	0.5%	9.3%		
県東(497)	2.4%		10.1%	73.4%	10.7%		3.4%
県南(1,672)			5.9%		86.7%	2.2%	5.2%
両毛(1,082)					1.8%	92.2%	6.0%

(厚生労働省提供「二次医療圏別受療動向分析ツール」分析結果)

\*近隣県への流出状況(端数処理のため、合計は上表と一致しない)

- 県北: 福島県0.9%
- 県東: 茨城県3.4%
- 県南: 茨城県3.9%、埼玉県0.6%、東京都0.7%
- 両毛: 群馬県5.9%

### 読み取り結果

両毛医療圏は90%以上、県北、宇都宮、県南医療圏は80%以上、県東、県西医療圏では70%以上が居住医療圏内に入院。県西医療圏居住者の約20%が県南医療圏に流出している。

## 入院医療機関住所で見た受療動向 (急性心筋梗塞、全年齢)

入院医療機関住所 (総レセプト件数)	入院患者住所						
	県北	県西	宇都宮	県東	県南	両毛	他県*
県北(1,273)	93.3%		0.8%		0.9%		5.0%
県西(674)		98.4%	1.6%				
宇都宮(2,059)	8.5%	4.0%	80.3%	2.4%	4.8%		
県東(388)			2.6%	94.1%			3.3%
県南(2,099)	1.4%	8.6%	8.2%	2.5%	69.1%	1.0%	9.2%
両毛(1,137)					3.3%	87.8%	8.9%

(厚生労働省提供「二次医療圏別受療動向分析ツール」分析結果)

\*近隣県からの流入状況(端数処理のため、合計は上表と一致しない)

- 県北: 福島県2.0%、茨城県1.9%
- 県東: 茨城県3.4%
- 県南: 茨城県7.6%、群馬県0.5%、埼玉県1.1%
- 両毛: 茨城県1.1%、群馬県7.8%

### 読み取り結果

県北、県西、県東医療圏は90%以上、宇都宮、両毛医療圏は80%以上が医療圏内の患者。一方県南医療圏は約30%が他医療圏からの流入している。

# 医療機能別に見た入院患者の医療需要(循環器疾患) (2013年度:実績、2025年度:推計)

[人/日]

医療圏	医療機能	入院医療機関住所		入院患者住所	医療圏	医療機能	入院医療機関住所		入院患者住所
		2013	2025	2025			2013	2025	2025
県北	高度急性期相当	16.1	18.8	27.7	県東	高度急性期相当	—	—	—
	急性期相当	46.4	56.0	72.5		急性期相当	12.7	14.8	22.0
	回復期相当	30.7	27.6	46.7		回復期相当	—	—	13.9
県西	高度急性期相当	—	10.4	16.0	県南	高度急性期相当	47.4	53.9	25.6
	急性期相当	37.3	44.7	53.4		急性期相当	110.0	130.7	69.3
	回復期相当	19.0	23.0	33.7		回復期相当	85.0	101.7	54.6
宇都宮	高度急性期相当	24.9	30.9	35.3	両毛	高度急性期相当	24.4	27.1	26.0
	急性期相当	50.8	68.0	83.5		急性期相当	35.0	39.7	41.2
	回復期相当	32.4	45.6	59.4		回復期相当	18.8	22.4	25.7

【医療機能】1日あたりの入院医療費(入院基本料等除く)による区分。(厚生労働省提供「必要病床数等推計ツール」分析結果)

高度急性期は3000一点、急性期は600-3000点、回復期は175-600点に相当する。

【医療需要】H25年度の全保険者のNDBレセプト、DPC、公費負担、分娩、労災、自賠責等、住民基本台帳人口、将来推計人口等のデータを用いて、 $\Sigma(H25入院受療率 \times 将来推計人口)$ などにより推計。

栃木県脳卒中・急性心筋梗塞対策協議会委員名簿

平成 26 年 7 月 1 日～平成 29 年 6 月 30 日

NO	分 類	役 職	委員名	備考
1	栃木県理学療法士会	会長	大屋 晴嗣	H27～
2	自治医科大学循環器内科学部門	教授	苅尾 七臣	
3	栃木県栄養士会	会長	桑 まり子	
4	栃木県作業療法士会	会長	黒淵 永寿	
5	栃木県消防長会	会長	小池 光則	
6	栃木県食生活改善推進員協議会	会長	鈴木美恵子	
7	栃木県市町村保健師業務研究会（茂木町）	課長補佐	田中 和枝	
8	専門医療機関（済生会宇都宮病院）	科長	中務 正志	
9	日本脳卒中協会栃木県支部	支部長	平田 幸一	
10	栃木県薬剤師会	常務理事	廣田 孝之	
11	専門医療機関（藤井脳神経外科病院）	理事長	藤井 卓	
12	栃木県看護協会	常任理事	馬込 公子	
13	栃木県歯科医師会	副会長	宮下 均	
14	栃木県医師会	常任理事	宮原 保之	
15	栃木産業保健総合支援センター	所長	武藤 孝司	
16	とちぎケアマネジャー協会	理事	山本 晃子	

(五十音順、敬称略)

表01 栃木県における医療需要の推計値(医療機関所在地)

(単位:人/日)

		2013年	2025年	2030年	2035年	2040年
全圏域	高度急性期	1,217	1,296	1,303	1,290	1,261
	急性期	3,669	4,199	4,365	4,398	4,326
	回復期	3,877	4,661	4,950	5,036	4,966
	慢性期	3,141	2,913	3,171	3,264	3,215
	在宅医療等	12,254	17,285	19,685	20,735	20,506
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	4,966	6,705	7,697	8,101	7,990
	小計	24,158	30,354	33,474	34,723	34,274
県北	高度急性期	158	174	178	179	176
	急性期	564	647	685	702	693
	回復期	692	830	893	923	913
	慢性期	477	461	510	535	527
	在宅医療等	2,183	2,822	3,224	3,479	3,478
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	694	859	988	1,073	1,074
	小計	4,074	4,934	5,490	5,818	5,787
県西	高度急性期	69	79	81	80	78
	急性期	308	358	376	381	372
	回復期	274	322	343	349	341
	慢性期	349	250	272	281	274
	在宅医療等	966	1,316	1,444	1,496	1,461
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	92	106	116	120	117
	小計	1,966	2,325	2,516	2,587	2,526
宇都宮	高度急性期	281	327	337	340	339
	急性期	936	1,136	1,198	1,218	1,216
	回復期	934	1,226	1,330	1,369	1,370
	慢性期	1,138	1,074	1,178	1,217	1,217
	在宅医療等	2,985	5,012	5,792	6,114	6,133
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	1,225	1,862	2,176	2,304	2,307
	小計	6,274	8,775	9,835	10,258	10,275
県東	高度急性期	44	46	47	47	45
	急性期	192	211	226	232	227
	回復期	156	180	200	209	205
	慢性期	174	142	159	170	168
	在宅医療等	765	951	1,097	1,195	1,188
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	220	262	299	321	318
	小計	1,331	1,530	1,729	1,853	1,833
県南	高度急性期	519	515	506	494	479
	急性期	1,217	1,353	1,377	1,371	1,344
	回復期	1,363	1,586	1,651	1,662	1,635
	慢性期	489	527	575	594	587
	在宅医療等	2,974	4,089	4,685	4,968	4,932
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	1,447	1,974	2,270	2,404	2,383
	小計	6,562	8,070	8,794	9,089	8,977
両毛	高度急性期	146	155	154	150	144
	急性期	452	494	503	494	474
	回復期	458	517	533	524	502
	慢性期	514	459	477	467	442
	在宅医療等	2,381	3,095	3,443	3,483	3,314
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	1,288	1,642	1,848	1,879	1,791
	小計	3,951	4,720	5,110	5,118	4,876

\* 色をつけた箇所が将来推移の中で最大値(ピーク)となるもの

表02 栃木県における医療需要の推計値(患者住所地)

(単位:人/日)

		2025年	2030年	2035年	2040年
全圏域	高度急性期	1,232	1,244	1,233	1,206
	急性期	4,088	4,260	4,298	4,227
	回復期	4,546	4,839	4,934	4,866
	慢性期	2,988	3,261	3,361	3,310
	在宅医療等	17,159	19,544	20,608	20,383
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	6,498	7,466	7,879	7,774
	小計	30,013	33,148	34,433	33,992
県北	高度急性期	244	248	247	241
	急性期	836	875	890	877
	回復期	921	985	1,015	1,003
	慢性期	509	557	582	573
	在宅医療等	2,868	3,275	3,537	3,536
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	887	1,022	1,111	1,114
	小計	5,378	5,940	6,271	6,231
県西	高度急性期	134	133	129	124
	急性期	480	493	491	475
	回復期	487	506	506	491
	慢性期	289	313	321	312
	在宅医療等	1,537	1,682	1,741	1,698
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	258	284	295	287
	小計	2,927	3,127	3,188	3,101
宇都宮	高度急性期	348	359	363	363
	急性期	1,066	1,129	1,156	1,161
	回復期	1,171	1,270	1,311	1,318
	慢性期	885	983	1,021	1,026
	在宅医療等	4,920	5,709	6,035	6,064
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	1,906	2,238	2,374	2,381
	小計	8,390	9,450	9,886	9,932
県東	高度急性期	84	84	82	79
	急性期	298	311	315	306
	回復期	306	328	338	330
	慢性期	190	211	224	221
	在宅医療等	1,063	1,224	1,331	1,323
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	310	356	385	382
	小計	1,941	2,159	2,291	2,259
県南	高度急性期	259	260	256	250
	急性期	898	936	944	929
	回復期	1,109	1,184	1,211	1,196
	慢性期	659	719	744	736
	在宅医療等	3,906	4,487	4,773	4,741
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	1,740	2,008	2,139	2,121
	小計	6,831	7,586	7,929	7,851
両毛	高度急性期	163	161	155	148
	急性期	510	515	502	480
	回復期	552	565	553	527
	慢性期	456	477	469	442
	在宅医療等	2,865	3,167	3,190	3,021
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	1,397	1,558	1,574	1,489
	小計	4,546	4,886	4,869	4,618

\* 色をつけた箇所が将来推移の中で最大値(ピーク)となるもの

表03 栃木県における必要病床数の推計値（医療機関所在地）

（単位：床）

		2025年	2030年	2035年	2040年
全圏域	高度急性期	1,728	1,739	1,719	1,680
	急性期	5,385	5,598	5,639	5,545
	回復期	5,179	5,499	5,599	5,518
	慢性期	3,166	3,447	3,547	3,494
	計	15,458	16,283	16,504	16,237
県北	高度急性期	232	238	239	234
	急性期	830	879	900	888
	回復期	922	992	1,026	1,015
	慢性期	501	554	581	573
	計	2,485	2,663	2,746	2,710
県西	高度急性期	105	108	107	104
	急性期	459	483	488	477
	回復期	358	381	388	379
	慢性期	272	296	305	298
	計	1,194	1,268	1,288	1,258
宇都宮	高度急性期	437	450	454	452
	急性期	1,457	1,535	1,562	1,559
	回復期	1,363	1,478	1,522	1,522
	慢性期	1,167	1,281	1,322	1,322
	計	4,424	4,744	4,860	4,855
県東	高度急性期	61	63	62	60
	急性期	271	290	298	291
	回復期	200	222	233	228
	慢性期	154	173	185	183
	計	686	748	778	762
県南	高度急性期	687	675	658	638
	急性期	1,735	1,766	1,758	1,723
	回復期	1,762	1,834	1,847	1,816
	慢性期	573	625	646	638
	計	4,757	4,900	4,909	4,815
両毛	高度急性期	206	205	199	192
	急性期	633	645	633	607
	回復期	574	592	583	558
	慢性期	499	518	508	480
	計	1,912	1,960	1,923	1,837

\* 色をつけた箇所が将来推移の中で最大値（ピーク）となるもの



表04 栃木県における必要病床数の推計値（患者住所地）

(単位:床)

		2025年	2030年	2035年	2040年
全圏域	高度急性期	1,643	1,657	1,645	1,608
	急性期	5,238	5,462	5,510	5,420
	回復期	5,051	5,377	5,482	5,407
	慢性期	3,248	3,545	3,653	3,598
	計	15,180	16,041	16,290	16,032
県北	高度急性期	326	330	329	322
	急性期	1,071	1,122	1,141	1,124
	回復期	1,024	1,095	1,128	1,115
	慢性期	553	606	633	623
	計	2,974	3,153	3,231	3,184
県西	高度急性期	178	177	173	166
	急性期	615	632	629	609
	回復期	541	562	563	546
	慢性期	315	340	349	339
	計	1,649	1,711	1,714	1,660
宇都宮	高度急性期	464	478	484	484
	急性期	1,366	1,448	1,482	1,488
	回復期	1,301	1,411	1,457	1,465
	慢性期	961	1,068	1,109	1,115
	計	4,092	4,405	4,532	4,552
県東	高度急性期	112	112	110	106
	急性期	382	399	404	393
	回復期	340	365	375	366
	慢性期	206	230	244	240
	計	1,040	1,106	1,133	1,105
県南	高度急性期	345	346	342	333
	急性期	1,151	1,200	1,210	1,191
	回復期	1,232	1,316	1,345	1,329
	慢性期	717	782	809	800
	計	3,445	3,644	3,706	3,653
両毛	高度急性期	218	214	207	197
	急性期	653	661	644	615
	回復期	613	628	614	586
	慢性期	496	519	509	481
	計	1,980	2,022	1,974	1,879

\* 色をつけた箇所が将来推移の中で最大値(ピーク)となるもの

表05 栃木県における主要診断群(MDC)別の医療需要及び必要病床数の推計値(2025)

【01神経系疾患】

	医療機能	医療需要(人/日)			必要病床数(床)			充足率 B/C (%)	伸び率 B/A (%)
		A 2013年度	B 2025年度 (医療機関所在地)	C 2025年度 (患者住所地)	D 2013年度	E 2025年度 (医療機関所在地)	F 2025年度 (患者住所地)		
全圏域	高度急性期	85.9	94.1	92.5	114.5	125.5	123.3	101.8%	109.6%
	急性期	337.9	398.5	387.6	433.2	510.9	497.0	102.8%	117.9%
	回復期	234.4	288.5	284.6	260.4	320.5	316.2	101.4%	123.1%
	慢性期								
	在宅医療等	54.6	70.6	67.4				104.8%	129.4%
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	712.7	851.8	832.2	808.1	957.0	936.6	102.4%	119.5%
県北	高度急性期	12.6	14.2	19.2	16.9	18.9	25.6	74.0%	112.2%
	急性期	54.9	63.7	79.3	70.4	81.6	101.7	80.3%	116.0%
	回復期	43.2	53.1	63.6	48.0	59.0	70.7	83.4%	122.8%
	慢性期								
	在宅医療等	15.9	19.6	21.0				93.7%	123.6%
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	126.7	150.6	183.1	135.3	159.5	197.9	82.2%	118.9%
県西	高度急性期	0.0	0.0	10.3	0.0	0.0	13.7		
	急性期	20.8	24.9	37.1	26.7	31.9	47.6	67.0%	119.4%
	回復期	19.4	23.1	28.0	21.6	25.7	31.1	82.5%	119.2%
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	0.0	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	40.2	48.0	75.4	48.3	57.6	92.4	63.6%	119.3%
宇都宮	高度急性期	22.4	26.9	28.3	29.9	35.9	37.7	95.2%	120.0%
	急性期	82.4	105.4	101.9	105.7	135.1	130.7	103.3%	127.8%
	回復期	55.9	76.1	72.9	62.1	84.6	81.0	104.4%	136.1%
	慢性期								
	在宅医療等	18.3	25.3	21.4				118.2%	138.4%
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	179.0	233.7	224.5	197.7	255.5	249.3	104.1%	130.5%
県東	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	19.1	21.8	31.4	24.5	27.9	40.2	69.5%	114.2%
	回復期	12.7	14.6	19.6	14.1	16.2	21.7	74.5%	115.0%
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	0.0	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	31.8	36.4	50.9	38.6	44.1	62.0	71.4%	114.5%
県南	高度急性期	37.5	39.0	20.5	50.0	51.9	27.3	190.0%	103.9%
	急性期	113.8	131.2	86.6	145.9	168.2	111.1	151.4%	115.2%
	回復期	77.2	91.9	69.1	85.7	102.2	76.8	133.0%	119.1%
	慢性期								
	在宅医療等	20.4	25.7	25.0				102.6%	125.8%
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	248.9	287.7	201.3	281.6	322.3	215.2	142.9%	115.6%
両毛	高度急性期	13.3	14.1	14.3	17.8	18.8	19.1	98.4%	105.8%
	急性期	46.9	51.7	51.3	60.1	66.3	65.7	100.8%	110.3%
	回復期	26.0	29.7	31.4	28.9	33.0	34.9	94.5%	114.1%
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	0.0	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	86.2	95.4	97.0	106.7	118.0	119.7	98.4%	110.8%

【02眼科系疾患】

	医療機能	医療需要(人/日)			必要病床数(床)			充足率 B/C (%)	伸び率 B/A (%)
		A 2013年度	B 2025年度 (医療機関所在地)	C 2025年度 (患者住所地)	D 2013年度	E 2025年度 (医療機関所在地)	F 2025年度 (患者住所地)		
全圏域	高度急性期	29.6	35.5	37.8	39.4	47.3	50.4	93.9%	120.0%
	急性期	21.6	23.6	22.6	27.7	30.3	28.9	104.7%	109.5%
	回復期	43.6	49.0	43.3	48.4	54.4	48.1	113.2%	112.5%
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	10.2	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	94.7	118.3	103.6	115.5	132.0	127.4	114.1%	124.9%
県北	高度急性期	0.0	0.0	10.6	0.0	0.0	14.1		
	急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	回復期	0.0	0.0	11.8	0.0	0.0	13.1		
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	0.0	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	0.0	0.0	22.4	0.0	0.0	27.2		
県西	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	回復期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	0.0	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
宇都宮	高度急性期	14.0	17.7	16.9	18.6	23.6	22.5	104.8%	127.0%
	急性期	0.0	0.0	10.5	0.0	0.0	13.4		
	回復期	15.6	19.1	16.6	17.4	21.3	18.5	114.9%	122.3%
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	0.0	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	29.6	36.8	44.0	36.0	44.9	54.5	83.7%	124.5%
県東	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	回復期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	0.0	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
県南	高度急性期	15.6	17.8	10.3	20.8	23.7	13.7	172.4%	113.8%
	急性期	21.6	23.6	12.1	27.7	30.3	15.5	195.5%	109.5%
	回復期	27.9	29.9	14.8	31.0	33.2	16.5	201.7%	107.0%
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	10.2	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	65.1	81.4	37.2	79.5	87.2	45.7	218.9%	125.1%
両毛	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	回復期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	0.0	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

(注) 高度急性期、急性期、回復期までの数値は全体のうち約8割のデータについて分析、在宅医療等の数値は全体のうち約1割のデータの分析である。  
慢性期及び在宅医療等のうち訪問診療分については、データに病名がないため疾病分類別の値はなし  
10未満の数については、特定の個人が第三者に識別されることを防ぐため「0.0(セルに網掛けあり)」で表記  
全圏域の計、及び各圏域の小計欄の数値は、10以上の数値の合計値であり、10未満の数値を含まない

【03耳鼻咽喉科系疾患】

	医療機能	医療需要(人/日)			必要病床数(床)			充足率 B/C (%)	伸び率 B/A (%)
		A 2013年度	B 2025年度 (医療機関所在地)	C 2025年度 (患者住所地)	D 2013年度	E 2025年度 (医療機関所在地)	F 2025年度 (患者住所地)		
全圏域	高度急性期	13.5	12.7	0.0	18.0	16.9	0.0		94.2%
	急性期	51.2	51.0	43.9	65.6	65.3	56.3	115.9%	99.5%
	回復期	38.4	38.9	24.4	42.7	43.3	27.1	159.7%	101.3%
	慢性期								
	在宅医療等								
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	103.1	102.6	68.3	126.3	125.5	83.4	150.1%	99.5%
県北	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	0.0	0.0	11.8	0.0	0.0	15.1		
	回復期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	0.0	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	0.0	0.0	11.8	0.0	0.0	15.1		
県西	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	回復期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	慢性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	在宅医療等	0.0	0.0	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
宇都宮	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	19.7	20.2	20.1	25.2	25.9	25.7	100.5%	102.6%
	回復期	10.1	10.9	12.4	11.2	12.1	13.7	87.9%	108.0%
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	0.0	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	29.7	31.1	32.5	36.4	38.0	39.5	95.7%	104.4%
県東	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	回復期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	0.0	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
県南	高度急性期	13.5	12.7	0.0	18.0	16.9	0.0		94.2%
	急性期	31.5	30.8	12.1	40.4	39.5	15.5	254.1%	97.6%
	回復期	28.3	28.0	12.0	31.5	31.2	13.3	233.8%	98.9%
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	0.0	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	73.4	71.5	24.1	89.9	87.5	28.9	296.6%	97.5%
両毛	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	回復期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	0.0	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

【04呼吸器系疾患】

	医療機能	医療需要(人/日)			必要病床数(床)			充足率 B/C (%)	伸び率 B/A (%)
		A 2013年度	B 2025年度 (医療機関所在地)	C 2025年度 (患者住所地)	D 2013年度	E 2025年度 (医療機関所在地)	F 2025年度 (患者住所地)		
全圏域	高度急性期	121.2	144.1	143.8	161.6	192.1	191.8	100.2%	118.9%
	急性期	535.6	650.1	636.2	686.6	833.4	815.6	102.2%	121.4%
	回復期	421.9	540.5	536.5	468.7	600.6	596.1	100.8%	128.1%
	慢性期								
	在宅医療等	128.4	174.7	176.9					98.7%
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	1,207.0	1,509.5	1,493.5	1,317.0	1,626.2	1,603.5	101.1%	125.1%
県北	高度急性期	20.5	23.3	28.5	27.3	31.1	38.0	82.0%	113.9%
	急性期	91.2	111.0	127.9	116.9	142.3	164.0	86.8%	121.7%
	回復期	61.8	77.1	87.9	68.7	85.7	97.7	87.7%	124.7%
	慢性期								
	在宅医療等	24.6	30.7	34.9					88.0%
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	198.2	242.2	279.2	213.0	259.1	299.6	86.7%	122.2%
県西	高度急性期	0.0	10.5	17.0	0.0	14.0	22.7	61.6%	
	急性期	58.4	71.8	85.5	74.9	92.0	109.6	84.0%	122.9%
	回復期	47.8	58.4	70.3	53.2	64.9	78.1	83.1%	122.1%
	慢性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	在宅医療等	19.6	23.4	28.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	0.0	0.0	0.0					
	小計	125.9	164.0	200.7	128.0	170.9	210.3	81.7%	130.3%
宇都宮	高度急性期	28.8	36.2	38.2	38.5	48.3	50.9	94.8%	125.5%
	急性期	125.1	163.2	157.0	160.4	209.2	201.3	104.0%	130.5%
	回復期	94.4	136.0	131.4	104.9	151.1	146.0	103.5%	144.1%
	慢性期								
	在宅医療等	38.8	51.8	40.7					127.3%
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	287.1	387.2	367.2	303.7	408.6	398.2	105.4%	134.9%
県東	高度急性期	0.0	0.0	11.0	0.0	0.0	14.6	0.0%	
	急性期	45.2	50.2	58.6	58.0	64.3	75.1	85.6%	110.9%
	回復期	29.0	34.8	42.6	32.2	38.7	47.3	81.8%	120.3%
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	11.7	14.9					78.8%
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	74.2	96.7	127.0	90.2	103.0	137.0	76.2%	130.4%
県南	高度急性期	55.2	55.3	31.1	73.6	73.7	41.4	177.9%	100.1%
	急性期	148.3	176.4	129.6	190.1	226.2	166.1	136.2%	119.0%
	回復期	132.0	165.2	132.5	146.7	183.6	147.3	124.7%	125.1%
	慢性期								
	在宅医療等	29.2	38.3	39.1					98.1%
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	364.7	435.2	332.2	410.4	483.4	354.8	131.0%	119.3%
両毛	高度急性期	16.7	18.8	18.1	22.2	25.1	24.1	103.9%	112.7%
	急性期	67.3	77.5	77.7	86.3	99.4	99.6	99.8%	115.1%
	回復期	56.8	69.0	71.8	63.1	76.7	79.8	96.0%	121.5%
	慢性期								
	在宅医療等	16.2	18.8	19.4					96.9%
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	157.0	184.2	187.1	171.7	201.1	203.6	98.4%	117.3%

(注) 高度急性期、急性期、回復期までの数値は全体のうち約8割のデータについて分析、在宅医療等の数値は全体のうち約1割のデータの分析である。  
慢性期及び在宅医療等のうち訪問診療分については、データに病名がないため疾病分類別の値はなし  
10未満の数については、特定の個人が第三者に識別されることを防ぐため「0.0(セルに網掛けあり)」で表記  
全圏域の計、及び各圏域の小計欄の数値は、10以上の数値の合計値であり、10未満の数値を含まない

【05循環器系疾患】

	医療機能	医療需要(人/日)			必要病床数(床)			充足率 B/C (%)	伸び率 B/A (%)
		A 2013年度	B 2025年度 (医療機関所在地)	C 2025年度 (患者住所地)	D 2013年度	E 2025年度 (医療機関所在地)	F 2025年度 (患者住所地)		
全圏域	高度急性期	112.8	141.1	130.6	150.5	188.2	174.2	108.0%	125.1%
	急性期	292.2	353.8	341.9	374.6	453.6	438.3	103.5%	121.1%
	回復期	185.9	230.3	234.1	206.5	255.9	260.1	98.4%	123.9%
	慢性期								
	在宅医療等 (再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	53.8	70.3	68.8				102.3%	130.7%
	小計	644.7	795.6	775.4	731.6	897.7	872.6	102.6%	123.4%
県北	高度急性期	16.1	18.8	27.7	21.5	25.0	36.9	67.9%	116.7%
	急性期	46.4	56.0	72.5	59.5	71.8	93.0	77.2%	120.7%
	回復期	30.7	37.6	46.7	34.1	41.8	51.9	80.5%	122.6%
	慢性期								
	在宅医療等 (再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	12.7	15.8	16.8				94.2%	124.4%
	小計	105.9	128.2	163.7	115.0	138.6	181.8	78.3%	121.1%
県西	高度急性期	0.0	10.4	16.0	0.0	13.9	21.4	64.9%	
	急性期	37.3	44.7	53.4	47.8	57.3	68.5	83.6%	119.8%
	回復期	19.0	23.0	33.7	21.2	25.6	37.5	68.2%	120.8%
	慢性期								
	在宅医療等 (再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	10.4	12.3	13.3					
	小計	66.8	90.4	116.5	69.0	96.7	127.4	77.6%	135.4%
宇都宮	高度急性期	24.9	30.9	35.3	33.3	41.3	47.1	87.6%	124.0%
	急性期	50.8	68.0	83.5	65.1	87.1	107.0	81.4%	133.8%
	回復期	32.4	45.6	59.4	36.0	50.7	66.0	76.9%	141.0%
	慢性期								
	在宅医療等 (再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	17.8	26.0	23.7				109.9%	146.0%
	小計	125.9	170.6	201.8	134.3	179.1	220.1	84.5%	135.4%
県東	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	12.7	14.8	22.0	16.3	19.0	28.2	67.3%	116.6%
	回復期	0.0	0.0	13.9	0.0	0.0	15.5		
	慢性期								
	在宅医療等 (再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	0.0	0.0	0.0					
	小計	12.7	14.8	35.9	16.3	19.0	43.7	41.2%	116.6%
県南	高度急性期	47.4	53.9	25.6	63.2	71.9	34.2	210.3%	113.8%
	急性期	110.0	130.7	69.3	141.1	167.6	88.7	188.7%	118.8%
	回復期	85.0	101.7	54.6	94.4	113.0	60.7	186.2%	119.7%
	慢性期								
	在宅医療等 (再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	12.8	16.2	15.0				108.0%	126.2%
	小計	255.2	302.5	164.5	298.6	352.4	183.6	183.9%	118.5%
両毛	高度急性期	24.4	27.1	26.0	32.6	36.1	34.6	104.3%	110.9%
	急性期	35.0	39.7	41.2	44.8	50.9	52.8	96.4%	113.5%
	回復期	18.8	22.4	25.7	20.9	24.9	28.6	86.9%	118.7%
	慢性期								
	在宅医療等 (再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	0.0	0.0	0.0					
	小計	78.2	89.1	92.9	98.3	111.9	116.0	96.0%	113.9%

【06消化器系、肝臓・胆道・膵臓系疾患】

	医療機能	医療需要(人/日)			必要病床数(床)			充足率 B/C (%)	伸び率 B/A (%)
		A 2013年度	B 2025年度 (医療機関所在地)	C 2025年度 (患者住所地)	D 2013年度	E 2025年度 (医療機関所在地)	F 2025年度 (患者住所地)		
全圏域	高度急性期	205.2	238.2	229.1	273.6	317.6	305.4	104.0%	116.1%
	急性期	574.8	656.9	636.8	736.9	842.1	816.4	103.2%	114.3%
	回復期	434.3	503.2	490.5	482.5	559.1	545.0	102.6%	115.9%
	慢性期								
	在宅医療等 (再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	161.5	189.6	202.2				93.8%	117.4%
	小計	1,375.7	1,587.8	1,558.6	1,493.0	1,718.9	1,666.8	101.9%	115.4%
県北	高度急性期	31.6	36.2	48.9	42.2	48.3	65.2	74.1%	114.5%
	急性期	93.2	108.9	140.6	119.5	139.6	180.3	77.4%	116.8%
	回復期	65.8	77.9	98.8	73.1	86.5	109.8	78.8%	118.3%
	慢性期								
	在宅医療等 (再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	33.1	40.1	46.3				86.5%	121.0%
	小計	223.8	263.1	334.7	234.8	274.4	355.3	78.6%	117.6%
県西	高度急性期	12.8	14.0	24.3	17.0	18.7	32.3	57.9%	109.9%
	急性期	41.0	46.1	71.8	52.5	59.1	92.1	64.2%	112.6%
	回復期	29.9	34.1	55.1	33.2	37.9	61.2	61.9%	113.9%
	慢性期								
	在宅医療等 (再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	19.5	22.2	27.3				81.5%	113.8%
	小計	103.2	116.5	178.5	102.8	115.7	185.6	65.3%	112.9%
宇都宮	高度急性期	55.1	65.2	64.0	73.5	86.9	85.3	101.8%	118.3%
	急性期	129.1	156.9	158.1	165.5	201.2	202.7	99.3%	121.6%
	回復期	88.3	109.4	117.0	98.1	121.6	130.0	93.5%	124.0%
	慢性期								
	在宅医療等 (再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	50.8	61.1	51.1				119.6%	120.4%
	小計	323.2	392.7	390.2	337.1	409.7	418.0	100.6%	121.5%
県東	高度急性期	0.0	10.0	15.9	0.0	13.4	21.2	63.1%	
	急性期	28.5	32.2	45.1	36.6	41.2	57.8	71.4%	112.8%
	回復期	21.3	24.7	34.5	23.7	27.5	38.3	71.6%	116.0%
	慢性期								
	在宅医療等 (再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	0.0	0.0	11.4					
	小計	49.8	66.9	106.8	60.2	82.1	117.3	62.6%	134.3%
県南	高度急性期	76.4	82.2	46.4	101.9	109.6	61.9	177.0%	107.6%
	急性期	200.3	224.0	134.3	256.8	287.2	172.2	166.7%	111.8%
	回復期	167.7	190.4	117.7	186.4	211.6	130.7	161.8%	113.5%
	慢性期								
	在宅医療等 (再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	33.8	39.7	39.0				101.8%	117.3%
	小計	478.3	536.3	337.4	545.1	608.4	364.9	158.9%	112.1%
両毛	高度急性期	29.2	30.5	29.6	39.0	40.7	39.5	103.2%	104.5%
	急性期	82.7	88.7	86.9	106.0	113.8	111.4	102.2%	107.3%
	回復期	61.2	66.7	67.4	68.0	74.1	74.9	98.9%	108.9%
	慢性期								
	在宅医療等 (再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	24.2	26.4	27.1				97.4%	109.1%
	小計	197.4	212.4	211.0	213.0	228.6	225.7	100.7%	107.6%

(注) 高度急性期、急性期、回復期までの数値は全体のうち約8割のデータについて分析、在宅医療等の数値は全体のうち約1割のデータの分析である。  
慢性期及び在宅医療等のうち訪問診療分については、データに病名がないため疾病分類別の値はなし  
10未満の数については、特定の個人が第三者に識別されることを防ぐため「0.0(セルに網掛けあり)」で表記  
全圏域の計、及び各圏域の小計欄の数値は、10以上の数値の合計値であり、10未満の数値を含まない

【07筋骨格系疾患】

	医療機能	医療需要(人/日)			必要病床数(床)			充足率 B/C (%)	伸び率 B/A (%)
		A 2013年度	B 2025年度 (医療機関所在地)	C 2025年度 (患者住所地)	D 2013年度	E 2025年度 (医療機関所在地)	F 2025年度 (患者住所地)		
全圏域	高度急性期	35.2	37.2	35.1	46.9	49.6	46.8	106.1%	105.9%
	急性期	228.4	261.7	263.1	292.8	335.6	337.3	99.5%	114.6%
	回復期	211.9	260.5	253.8	235.4	289.4	282.0	102.6%	122.9%
	慢性期								
	在宅医療等	75.0	101.8	99.7				102.1%	135.8%
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	550.4	661.3	651.7	575.1	674.6	666.1	101.5%	120.1%
県北	高度急性期	0.0	0.0	10.5	0.0	0.0	14.0	0.0%	#DIV/0!
	急性期	25.2	29.2	55.9	32.3	37.5	71.6	52.3%	116.1%
	回復期	32.2	38.8	54.6	35.8	43.1	60.7	71.1%	120.5%
	慢性期								
	在宅医療等	16.7	20.4	24.6				82.9%	121.9%
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	74.1	88.4	145.6	68.1	80.6	146.3	60.7%	119.3%
県西	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	19.8	22.1	30.8	25.4	28.4	39.5	71.9%	111.5%
	回復期	16.9	19.1	25.1	18.8	21.2	27.9	76.0%	112.9%
	慢性期								
	在宅医療等	11.2	12.6	13.8				91.4%	112.8%
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	47.9	53.8	69.7	44.2	49.6	67.4	77.2%	112.3%
宇都宮	高度急性期	12.6	14.3	13.4	16.8	19.1	17.9	106.4%	113.7%
	急性期	81.7	97.6	69.9	104.7	125.1	89.6	139.6%	119.5%
	回復期	63.5	80.0	66.2	70.6	88.9	73.6	120.8%	126.0%
	慢性期								
	在宅医療等	29.9	37.0	27.2				136.1%	123.8%
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	187.7	228.9	176.8	192.1	233.1	181.2	129.5%	122.0%
県東	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	0.0	0.0	19.9	0.0	0.0	25.6		
	回復期	0.0	10.3	17.2	0.0	11.4	19.1	59.8%	
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	0.0	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	0.0	10.3	37.1	0.0	11.4	44.6	27.6%	
県南	高度急性期	22.6	22.9	11.1	30.1	30.6	14.8	206.4%	101.5%
	急性期	85.3	95.0	59.8	109.3	121.8	76.7	158.7%	111.4%
	回復期	76.8	87.5	60.2	85.4	97.2	66.9	145.3%	113.8%
	慢性期								
	在宅医療等	17.2	21.0	21.6				97.4%	122.3%
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	201.9	226.4	152.7	224.8	249.5	158.4	148.2%	112.1%
両毛	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	16.4	17.8	26.7	21.1	22.8	34.2	66.7%	108.4%
	回復期	22.4	24.8	30.5	24.9	27.6	33.9	81.2%	110.8%
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	10.8	12.5				86.2%	
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	38.8	53.4	69.7	45.9	50.4	68.2	76.6%	137.6%

【08皮膚・皮下組織の疾患】

	医療機能	医療需要(人/日)			必要病床数(床)			充足率 B/C (%)	伸び率 B/A (%)
		A 2013年度	B 2025年度 (医療機関所在地)	C 2025年度 (患者住所地)	D 2013年度	E 2025年度 (医療機関所在地)	F 2025年度 (患者住所地)		
全圏域	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	16.2	17.4	0.0	20.8	22.3	0.0		107.3%
	回復期	15.4	17.6	10.6	17.2	19.5	11.8	165.2%	113.7%
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	0.0	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	31.7	35.0	10.6	37.9	41.8	11.8	329.0%	110.5%
県北	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	回復期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	0.0	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
県西	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	回復期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	0.0	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
宇都宮	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	回復期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	0.0	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
県東	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	回復期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	0.0	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
県南	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	16.2	17.4	0.0	20.8	22.3	0.0		107.3%
	回復期	15.4	17.6	10.6	17.2	19.5	11.8	165.2%	113.7%
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	0.0	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	31.7	35.0	10.6	37.9	41.8	11.8	329.0%	110.5%
両毛	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	回復期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	0.0	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

(注) 高度急性期、急性期、回復期までの数値は全体のうち約8割のデータについて分析、在宅医療等の数値は全体のうち約1割のデータの分析である。  
慢性期及び在宅医療等のうち訪問診療分については、データに病名がないため疾病分類別の値はなし  
10未満の数については、特定の個人が第三者に識別されることを防ぐため「0.0(セルに網掛けあり)」で表記  
全圏域の計、及び各圏域の小計欄の数値は、10以上の数値の合計値であり、10未満の数値を含まない

【09乳房の疾患】

	医療機能	医療需要(人/日)			必要病床数(床)			充足率 B/C (%)	伸び率 B/A (%)
		A 2013年度	B 2025年度 (医療機関所在地)	C 2025年度 (患者住所地)	D 2013年度	E 2025年度 (医療機関所在地)	F 2025年度 (患者住所地)		
全圏域	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	回復期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	慢性期								
	在宅医療等 (再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	0.0	0.0	0.0					
	小計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
県北	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	回復期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	慢性期								
	在宅医療等 (再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	0.0	0.0	0.0					
	小計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
県西	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	回復期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	慢性期								
	在宅医療等 (再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	0.0	0.0	0.0					
	小計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
宇都宮	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	回復期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	慢性期								
	在宅医療等 (再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	0.0	0.0	0.0					
	小計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
県東	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	回復期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	慢性期								
	在宅医療等 (再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	0.0	0.0	0.0					
	小計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
県南	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	回復期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	慢性期								
	在宅医療等 (再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	0.0	0.0	0.0					
	小計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
両毛	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	回復期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	慢性期								
	在宅医療等 (再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	0.0	0.0	0.0					
	小計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

【10内分泌・栄養・代謝に関する疾患】

	医療機能	医療需要(人/日)			必要病床数(床)			充足率 B/C (%)	伸び率 B/A (%)
		A 2013年度	B 2025年度 (医療機関所在地)	C 2025年度 (患者住所地)	D 2013年度	E 2025年度 (医療機関所在地)	F 2025年度 (患者住所地)		
全圏域	高度急性期	11.6	10.7	0.0	15.4	14.2	0.0		92.1%
	急性期	77.9	95.7	99.8	99.9	127.9	127.9	95.9%	122.9%
	回復期	89.8	101.9	105.2	99.7	113.2	116.9	96.9%	113.5%
	慢性期								
	在宅医療等 (再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	26.4	31.7	39.1				81.1%	120.1%
	小計	205.7	240.0	244.1	215.0	250.2	244.8	98.3%	116.7%
県北	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	17.1	20.1	25.9	21.9	25.8	33.2	77.7%	117.6%
	回復期	16.3	19.8	24.5	18.1	22.0	27.2	80.7%	121.3%
	慢性期								
	在宅医療等 (再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	0.0	0.0	11.0					
	小計	33.4	39.9	61.4	40.0	47.7	60.4	65.0%	119.4%
県西	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	0.0	0.0	12.7	0.0	0.0	16.3		
	回復期	0.0	0.0	12.3	0.0	0.0	13.7		
	慢性期								
	在宅医療等 (再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	0.0	0.0	0.0					
	小計	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	30.0		
宇都宮	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	22.8	26.2	28.6	29.3	33.6	36.7	91.6%	114.8%
	回復期	18.9	24.2	29.4	21.0	26.8	32.7	82.2%	128.0%
	慢性期								
	在宅医療等 (再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	12.7	16.6	15.0				111.1%	131.1%
	小計	54.4	67.0	73.0	50.2	60.5	69.3	91.8%	123.2%
県東	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	回復期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	慢性期								
	在宅医療等 (再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	0.0	0.0	0.0					
	小計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
県南	高度急性期	11.6	10.7	0.0	15.4	14.2	0.0		92.1%
	急性期	38.0	39.3	22.1	48.7	50.3	28.4	177.5%	103.5%
	回復期	43.5	45.8	27.1	48.3	50.9	30.1	169.0%	105.3%
	慢性期								
	在宅医療等 (再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	13.7	15.1	13.1				114.8%	109.9%
	小計	106.8	110.8	62.4	112.4	115.5	58.5	177.7%	103.8%
両毛	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	0.0	10.2	10.4	0.0	13.0	13.4	97.2%	
	回復期	11.1	12.1	11.9	12.3	13.5	13.2	102.0%	109.4%
	慢性期								
	在宅医療等 (再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	0.0	0.0	0.0					
	小計	11.1	22.3	22.3	12.3	26.5	26.6	99.8%	200.9%

(注) 高度急性期、急性期、回復期までの数値は全体のうち約8割のデータについて分析、在宅医療等の数値は全体のうち約1割のデータの分析である。  
慢性期及び在宅医療等のうち訪問診療分については、データに病名がないため疾病分類別の値はなし  
10未満の数については、特定の個人が第三者に識別されることを防ぐため「0.0(セルに網掛けあり)」で表記  
全圏域の計、及び各圏域の小計欄の数値は、10以上の数値の合計値であり、10未満の数値を含まない

【11腎・泌尿系疾患及び男性生殖器系疾患】

	医療機能	医療需要(人/日)			必要病床数(床)			充足率 B/C (%)	伸び率 B/A (%)
		A 2013年度	B 2025年度 (医療機関所在地)	C 2025年度 (患者住所地)	D 2013年度	E 2025年度 (医療機関所在地)	F 2025年度 (患者住所地)		
全圏域	高度急性期	50.1	66.6	57.9	66.8	88.8	77.2	115.1%	132.9%
	急性期	183.7	213.0	205.4	235.5	273.0	263.3	103.7%	116.0%
	回復期	150.0	188.3	183.6	166.6	209.2	204.0	102.6%	125.5%
	慢性期								
	在宅医療等	54.1	88.9	87.3				101.8%	164.3%
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	437.9	556.7	534.1	468.9	571.0	544.4	104.2%	127.1%
県北	高度急性期	0.0	11.0	16.9	0.0	14.6	22.5	64.9%	
	急性期	26.4	31.2	42.4	33.9	40.0	54.4	73.5%	118.0%
	回復期	22.2	26.8	36.7	24.6	29.7	40.8	72.9%	120.7%
	慢性期								
	在宅医療等	10.3	12.7	18.1				69.9%	122.4%
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	58.9	81.5	114.1	58.5	84.3	117.7	71.5%	138.4%
県西	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	13.7	15.8	20.8	17.5	20.2	26.7	75.7%	115.3%
	回復期	13.1	15.5	21.3	14.5	17.3	23.7	72.8%	118.6%
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	10.1	12.6				80.0%	
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	26.8	41.4	54.8	32.1	37.4	50.4	75.6%	154.7%
宇都宮	高度急性期	20.9	25.2	24.2	27.8	33.5	32.3	103.8%	120.5%
	急性期	47.4	58.6	53.3	60.7	75.1	70.9	105.9%	123.6%
	回復期	39.8	50.5	49.9	44.2	56.1	55.4	101.1%	126.9%
	慢性期								
	在宅医療等	25.4	32.5	26.3				123.4%	127.7%
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	133.4	166.6	155.7	132.7	164.7	158.7	107.0%	124.9%
県東	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	10.1	11.3	14.6	12.9	14.5	18.8	77.4%	112.4%
	回復期	0.0	10.3	12.3	0.0	11.4	13.7	83.5%	
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	0.0	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	10.1	21.6	26.9	12.9	25.9	32.4	80.2%	214.3%
県南	高度急性期	29.2	30.5	16.8	39.0	40.7	22.3	182.0%	104.3%
	急性期	64.3	71.8	47.4	82.5	92.0	60.7	151.5%	111.6%
	回復期	58.2	66.4	42.5	64.6	73.8	47.2	156.2%	114.2%
	慢性期								
	在宅医療等	18.3	22.5	18.4				121.9%	122.5%
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	170.1	191.1	125.1	186.1	206.5	130.3	152.8%	112.4%
両毛	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	21.8	24.4	24.8	28.0	31.3	31.9	98.2%	111.8%
	回復期	16.8	18.8	20.8	18.6	20.9	23.1	90.4%	112.2%
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	11.2	11.8				94.6%	
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	38.6	54.4	57.5	46.6	52.2	55.0	94.6%	141.0%

【12女性生殖器系疾患及び産褥期疾患・異常妊娠分娩】

	医療機能	医療需要(人/日)			必要病床数(床)			充足率 B/C (%)	伸び率 B/A (%)
		A 2013年度	B 2025年度 (医療機関所在地)	C 2025年度 (患者住所地)	D 2013年度	E 2025年度 (医療機関所在地)	F 2025年度 (患者住所地)		
全圏域	高度急性期	39.6	33.3	13.8	52.7	44.5	18.5	240.8%	84.3%
	急性期	299.2	279.1	269.7	383.6	357.8	345.8	103.5%	93.3%
	回復期	112.1	94.2	81.0	124.5	104.7	90.0	116.3%	84.0%
	慢性期								
	在宅医療等	14.6	12.6	18.0				70.0%	86.1%
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	465.5	419.2	382.5	560.9	506.9	454.2	109.6%	90.1%
県北	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	52.0	48.6	51.3	66.6	62.3	65.8	94.8%	93.6%
	回復期	21.8	18.1	19.3	24.3	20.1	21.4	93.6%	82.7%
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	0.0	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	73.8	66.7	70.6	90.9	82.4	87.2	94.5%	90.3%
県西	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	16.2	15.8	23.2	20.7	20.2	29.8	67.9%	97.5%
	回復期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	0.0	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	16.2	15.8	23.2	20.7	20.2	29.8	67.9%	97.5%
宇都宮	高度急性期	13.2	11.5	13.8	17.6	15.4	18.5	83.1%	87.2%
	急性期	74.5	70.9	77.8	95.5	91.0	99.7	91.2%	95.2%
	回復期	25.6	21.4	29.2	28.4	23.8	32.4	73.3%	83.7%
	慢性期								
	在宅医療等	14.6	12.6	18.0				70.0%	86.1%
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	127.9	116.4	138.8	141.5	130.1	150.6	83.9%	91.1%
県東	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	16.2	15.6	17.5	20.8	20.0	22.4	89.1%	96.1%
	回復期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	0.0	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	16.2	15.6	17.5	20.8	20.0	22.4	89.1%	96.1%
県南	高度急性期	26.3	21.8	0.0	35.1	29.1	0.0		82.8%
	急性期	104.6	95.6	69.6	134.2	122.6	89.2	137.4%	91.4%
	回復期	46.1	39.6	20.8	51.2	44.1	23.1	190.6%	86.1%
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	0.0	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	177.1	157.1	90.4	220.5	195.7	112.3	173.8%	88.7%
両毛	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	35.8	32.6	30.4	45.9	41.8	38.9	107.3%	91.1%
	回復期	18.6	15.1	11.7	20.7	16.8	13.0	128.9%	81.1%
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	0.0	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	54.4	47.7	42.1	66.5	58.5	52.0	113.3%	87.7%

(注) 高度急性期、急性期、回復期までの数値は全体のうち約8割のデータについて分析、在宅医療等の数値は全体のうち約1割のデータの分析である。  
慢性期及び在宅医療等のうち訪問診療分については、データに病名がないため疾病分類別の値はなし  
10未満の数については、特定の個人が第三者に識別されることを防ぐため「0.0(セルに網掛けあり)」で表記  
全圏域の計、及び各圏域の小計欄の数値は、10以上の数値の合計値であり、10未満の数値を含まない

【13血液・造血器・免疫臓器の疾患】

	医療機能	医療需要(人/日)			必要病床数(床)			充足率 B/C (%)	伸び率 B/A (%)
		A 2013年度	B 2025年度 (医療機関所在地)	C 2025年度 (患者住所地)	D 2013年度	E 2025年度 (医療機関所在地)	F 2025年度 (患者住所地)		
全圏域	高度急性期	64.9	65.9	53.0	86.5	87.9	70.7	124.3%	101.6%
	急性期	100.2	111.4	105.7	128.5	142.8	135.5	105.4%	111.1%
	回復期	39.7	46.2	45.2	44.2	51.3	50.2	102.3%	116.2%
	慢性期								
	在宅医療等	11.5	13.5	0.0					118.2%
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	216.3	237.1	203.9	259.2	282.1	256.4	116.3%	109.6%
県北	高度急性期	0.0	0.0	14.0	0.0	0.0	18.6		
	急性期	12.4	14.8	23.0	15.9	18.9	29.5	64.2%	119.2%
	回復期	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	13.8	0.0%	
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	0.0	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	12.4	14.8	49.4	15.9	18.9	62.0	29.9%	119.2%
県西	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	0.0	0.0	13.5	0.0	0.0	17.3		
	回復期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	0.0	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	0.0	0.0	13.5	0.0	0.0	17.3		
宇都宮	高度急性期	16.1	18.3	21.7	21.5	24.4	28.9	84.5%	113.7%
	急性期	29.0	35.0	31.2	37.2	44.9	40.0	112.4%	120.6%
	回復期	15.5	19.6	18.5	17.2	21.7	20.6	105.7%	126.4%
	慢性期								
	在宅医療等	11.5	13.5	0.0					118.2%
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	72.1	86.5	71.4	75.9	91.1	89.5	121.1%	119.9%
県東	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	回復期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	0.0	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
県南	高度急性期	48.8	47.6	17.4	65.0	63.4	23.2	273.7%	97.6%
	急性期	47.4	48.7	22.5	60.7	62.5	28.8	216.8%	102.9%
	回復期	24.3	26.6	14.2	27.0	29.6	15.8	187.5%	109.7%
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	0.0	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	120.4	123.0	54.1	152.7	155.5	67.8	227.4%	102.1%
両毛	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	11.5	12.9	15.6	14.7	16.5	20.0	82.8%	112.4%
	回復期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	0.0	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	11.5	12.9	15.6	14.7	16.5	20.0	82.8%	112.4%

【14新生児疾患・先天性奇形】

	医療機能	医療需要(人/日)			必要病床数(床)			充足率 B/C (%)	伸び率 B/A (%)
		A 2013年度	B 2025年度 (医療機関所在地)	C 2025年度 (患者住所地)	D 2013年度	E 2025年度 (医療機関所在地)	F 2025年度 (患者住所地)		
全圏域	高度急性期	76.3	49.1	35.0	101.7	65.5	46.6	140.5%	64.4%
	急性期	16.1	12.6	0.0	20.6	16.1	0.0		78.2%
	回復期	16.2	12.8	0.0	18.0	14.2	0.0		78.7%
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	0.0	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	108.6	74.5	35.0	140.4	95.9	46.6	213.0%	68.6%
県北	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	回復期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	0.0	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
県西	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	回復期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	0.0	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
宇都宮	高度急性期	11.9	0.0	20.8	15.8	0.0	27.7		
	急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	回復期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	0.0	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	11.9	0.0	20.8	15.8	0.0	27.7		
県東	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	回復期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	0.0	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
県南	高度急性期	64.4	49.1	14.2	85.8	65.5	18.9	346.2%	76.3%
	急性期	16.1	12.6	0.0	20.6	16.1	0.0		78.2%
	回復期	16.2	12.8	0.0	18.0	14.2	0.0		78.7%
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	0.0	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	96.7	74.5	14.2	124.5	95.9	18.9	525.0%	77.0%
両毛	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	回復期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	0.0	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

(注) 高度急性期、急性期、回復期までの数値は全体のうち約8割のデータについて分析、在宅医療等の数値は全体のうち約1割のデータの分析である。  
慢性期及び在宅医療等のうち訪問診療分については、データに病名がないため疾病分類別の値はなし  
10未満の数については、特定の個人が第三者に識別されることを防ぐため「0.0(セルに網掛けあり)」で表記  
全圏域の計、及び各圏域の小計欄の数値は、10以上の数値の合計値であり、10未満の数値を含まない



【15小児疾患】

	医療機能	医療需要(人/日)			必要病床数(床)			充足率 B/C (%)	伸び率 B/A (%)
		A 2013年度	B 2025年度 (医療機関所在地)	C 2025年度 (患者住所地)	D 2013年度	E 2025年度 (医療機関所在地)	F 2025年度 (患者住所地)		
全圏域	高度急性期								
	急性期								
	回復期								
	慢性期								
	在宅医療等								
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
県北	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	回復期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	0.0	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
県西	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	回復期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	0.0	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
宇都宮	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	回復期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	0.0	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
県東	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	回復期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	0.0	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
県南	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	回復期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	0.0	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
両毛	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	回復期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	0.0	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

【16外傷・熱傷・中毒】

	医療機能	医療需要(人/日)			必要病床数(床)			充足率 B/C (%)	伸び率 B/A (%)
		A 2013年度	B 2025年度 (医療機関所在地)	C 2025年度 (患者住所地)	D 2013年度	E 2025年度 (医療機関所在地)	F 2025年度 (患者住所地)		
全圏域	高度急性期	47.9	64.4	48.4	63.8	85.9	64.5	133.1%	134.6%
	急性期	309.7	377.9	370.8	397.1	484.5	475.4	101.9%	122.0%
	回復期	316.5	400.2	395.2	351.7	444.7	439.1	101.3%	126.4%
	慢性期								
	在宅医療等	100.9	128.1	126.9				100.9%	126.9%
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	775.0	970.6	941.4	812.6	1,015.1	979.1	103.1%	125.2%
県北	高度急性期	10.4	11.6	14.1	13.8	15.5	18.8	82.7%	112.3%
	急性期	52.3	62.0	74.2	67.0	79.5	95.1	83.5%	118.6%
	回復期	51.3	62.6	71.0	57.0	69.5	78.9	88.1%	121.9%
	慢性期								
	在宅医療等	23.7	28.9	30.6					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	137.6	165.1	189.9	137.9	164.5	192.8	86.9%	120.0%
県西	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	31.1	36.2	41.1	39.9	46.4	52.7	87.9%	116.3%
	回復期	26.5	31.6	37.4	29.5	35.1	41.5	84.5%	119.1%
	慢性期								
	在宅医療等	11.5	13.6	14.3				94.8%	117.8%
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	69.1	81.3	92.8	69.3	81.4	94.3	87.6%	117.6%
宇都宮	高度急性期	15.7	19.4	18.4	21.0	25.9	24.6	105.5%	123.7%
	急性期	81.8	109.3	96.2	104.9	140.1	123.3	113.6%	133.6%
	回復期	85.2	119.4	105.2	94.7	132.6	116.9	113.5%	140.0%
	慢性期								
	在宅医療等	25.7	36.0	33.3				108.1%	140.3%
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	208.4	284.1	253.1	220.5	298.7	264.8	112.2%	136.3%
県東	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	17.3	19.6	26.0	22.2	25.1	33.3	75.5%	113.0%
	回復期	19.9	22.5	26.3	22.1	25.0	29.3	85.6%	113.1%
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	0.0	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	37.3	42.1	52.3	44.4	50.2	62.5	80.6%	113.1%
県南	高度急性期	21.8	23.3	15.9	29.0	31.0	21.2	146.6%	107.0%
	急性期	89.5	107.2	89.6	114.7	137.4	114.9	119.6%	119.8%
	回復期	95.0	118.8	110.5	105.5	132.0	122.8	107.5%	125.1%
	慢性期								
	在宅医療等	29.7	37.2	36.5				102.0%	125.4%
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	235.9	286.5	252.5	249.2	300.4	258.8	113.4%	121.4%
両毛	高度急性期	0.0	10.0	0.0	0.0	13.4	0.0		
	急性期	37.7	43.7	43.7	48.4	56.0	56.1	99.9%	115.8%
	回復期	38.6	45.4	44.8	42.9	50.4	49.8	101.3%	117.6%
	慢性期								
	在宅医療等	10.4	12.3	12.1				101.5%	118.8%
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	86.7	111.4	100.7	91.2	119.8	105.8	110.7%	128.5%

(注) 高度急性期、急性期、回復期までの数値は全体のうち約8割のデータについて分析、在宅医療等の数値は全体のうち約1割のデータの分析である。  
慢性期及び在宅医療等のうち訪問診療分については、データに病名がないため疾病分類別の値はなし  
10未満の数については、特定の個人が第三者に識別されることを防ぐため「0.0(セルに網掛けあり)」で表記  
全圏域の計、及び各圏域の小計欄の数値は、10以上の数値の合計値であり、10未満の数値を含まない

【17精神疾患】

	医療機能	医療需要(人/日)			必要病床数(床)			充足率 B/C (%)	伸び率 B/A (%)
		A 2013年度	B 2025年度 (医療機関所在地)	C 2025年度 (患者住所地)	D 2013年度	E 2025年度 (医療機関所在地)	F 2025年度 (患者住所地)		
全圏域	高度急性期								
	急性期								
	回復期								
	慢性期								
	在宅医療等								
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計								
県北	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	回復期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	0.0	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
県西	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	回復期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	0.0	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
宇都宮	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	回復期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	0.0	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
県東	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	回復期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	0.0	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
県南	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	回復期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	0.0	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
両毛	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	回復期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	0.0	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

【18その他の疾患】

	医療機能	医療需要(人/日)			必要病床数(床)			充足率 B/C (%)	伸び率 B/A (%)
		A 2013年度	B 2025年度 (医療機関所在地)	C 2025年度 (患者住所地)	D 2013年度	E 2025年度 (医療機関所在地)	F 2025年度 (患者住所地)		
全圏域	高度急性期	11.9	12.6	0.0	15.9	16.7	0.0		105.2%
	急性期	73.2	87.5	91.5	93.9	112.2	117.3	95.7%	119.6%
	回復期	29.2	35.3	43.9	32.5	39.2	48.8	80.4%	120.7%
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	0.0	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	114.4	135.4	135.4	142.3	168.2	166.1	100.0%	118.3%
県北	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	14.0	16.8	21.6	17.9	21.5	27.7	77.6%	120.3%
	回復期	0.0	0.0	13.1	0.0	0.0	14.5		
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	0.0	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	14.0	16.8	34.7	17.9	21.5	42.2	48.4%	120.3%
県西	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	0.0	0.0	10.6	0.0	0.0	13.6		
	回復期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	0.0	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	0.0	0.0	10.6	0.0	0.0	13.6		
宇都宮	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	20.9	27.3	26.5	26.8	35.0	34.0	103.2%	130.6%
	回復期	12.9	16.9	16.2	14.3	18.7	18.0	103.9%	131.0%
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	0.0	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	33.8	44.2	42.7	41.1	53.8	52.0	103.5%	130.7%
県東	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	回復期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	0.0	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
県南	高度急性期	11.9	12.6	0.0	15.9	16.7	0.0		105.2%
	急性期	23.8	26.7	18.4	30.5	34.2	23.7	144.8%	112.2%
	回復期	16.4	18.4	14.6	18.2	20.5	16.2	126.1%	112.5%
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	0.0	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	52.1	57.7	33.1	64.6	71.5	39.9	174.5%	110.7%
両毛	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	14.5	16.7	14.4	18.6	21.4	18.4	116.3%	115.1%
	回復期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	0.0	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	14.5	16.7	14.4	18.6	21.4	18.4	116.3%	115.1%

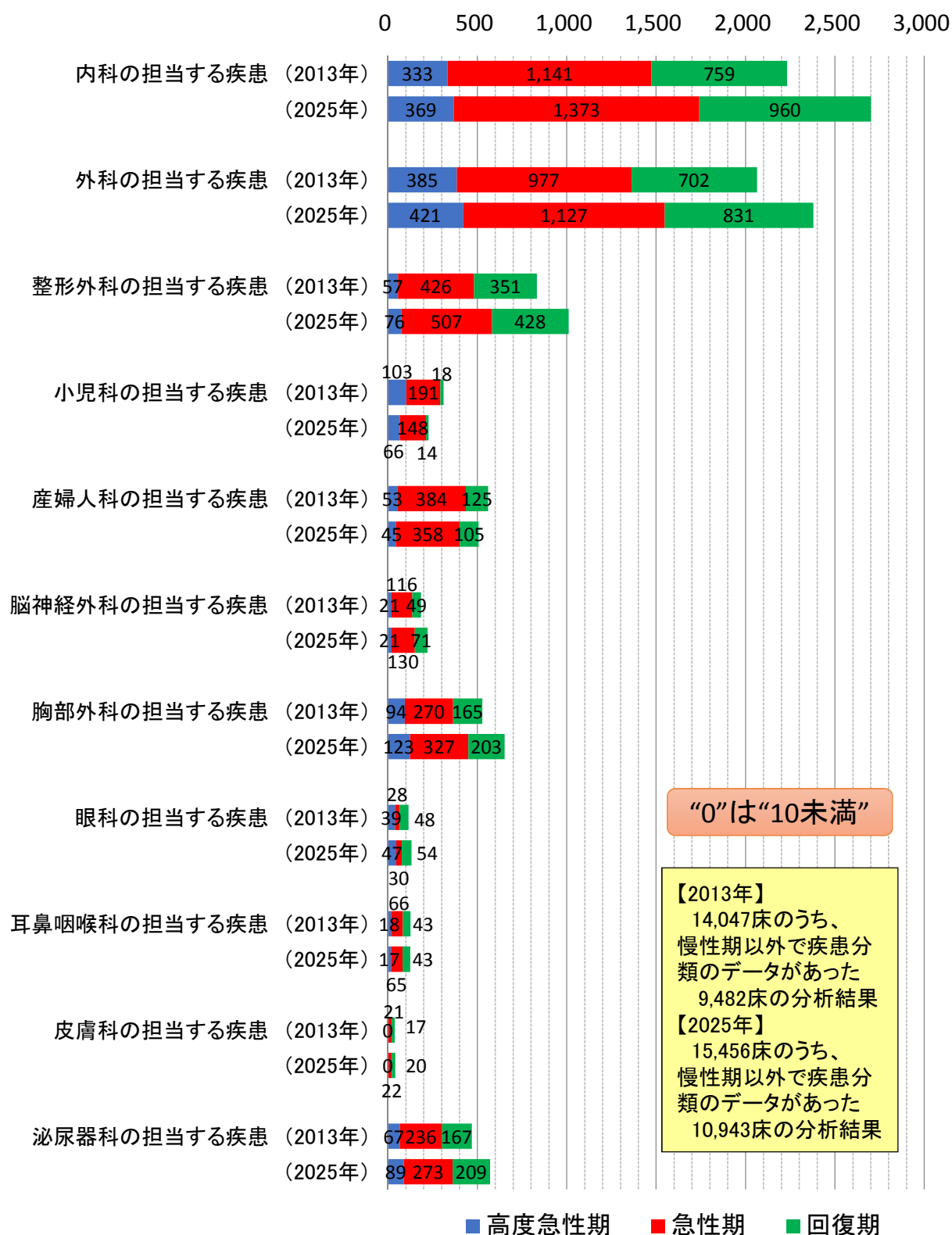
(注) 高度急性期、急性期、回復期までの数値は全体のうち約8割のデータについて分析、在宅医療等の数値は全体のうち約1割のデータの分析である。  
慢性期及び在宅医療等のうち訪問診療分については、データに病名がないため疾病分類別の値はなし  
全圏域の計、及び各圏域の小計欄の数値は、10以上の数値の合計値であり、10未満の数値を含まない

【19その他分類できない疾患】

	医療機能	医療需要(人/日)			必要病床数(床)			充足率 B/C (%)	伸び率 B/A (%)
		A 2013年度	B 2025年度 (医療機関所在地)	C 2025年度 (患者住所地)	D 2013年度	E 2025年度 (医療機関所在地)	F 2025年度 (患者住所地)		
全圏域	高度急性期								
	急性期	36.4	46.5	53.5	46.7	59.6	68.6	86.8%	127.5%
	回復期	79.2	99.8	97.0	88.0	110.9	107.8	102.9%	126.1%
	慢性期								
	在宅医療等	12.6	38.8	38.1				101.9%	309.1%
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	128.2	185.1	188.6	134.7	170.4	176.4	98.1%	144.4%
県北	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	0.0	0.0	12.1	0.0	0.0	15.5		
	回復期	15.7	18.8	20.8	17.5	20.9	23.1	90.6%	119.5%
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	10.7	11.2				96.0%	
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	15.7	29.5	44.0	17.5	20.9	38.6	67.1%	187.6%
県西	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	回復期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	0.0	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
宇都宮	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	23.0	29.8	24.7	29.5	38.2	31.6	120.8%	129.6%
	回復期	28.0	37.5	30.8	31.1	41.6	34.3	121.5%	133.8%
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	12.3	11.0				112.0%	
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	51.0	79.5	66.5	60.6	79.8	65.9	119.7%	156.0%
県東	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	回復期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	0.0	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
県南	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	13.4	16.7	16.8	17.2	21.3	21.5	99.2%	124.0%
	回復期	23.2	29.3	30.0	25.7	32.5	33.3	97.6%	126.5%
	慢性期								
	在宅医療等	12.6	15.8	15.9				99.2%	126.0%
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	49.1	61.7	62.7	42.9	53.9	54.9	98.4%	125.7%
両毛	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	急性期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	回復期	12.3	14.2	15.4	13.7	15.8	17.1		
	慢性期								
	在宅医療等	0.0	0.0	0.0					
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分								
	小計	12.3	14.2	15.4	13.7	15.8	17.1	92.5%	116.0%

(注) 高度急性期、急性期、回復期までの数値は全体のうち約8割のデータについて分析、在宅医療等の数値は全体のうち約1割のデータの分析である。  
慢性期及び在宅医療等のうち訪問診療分については、データに病名がないため疾病分類別の値はなし  
10未満の数については、特定の個人が第三者に識別されることを防ぐため「0.0(セルに網掛けあり)」で表記  
全圏域の計、及び各圏域の小計欄の数値は、10以上の数値の合計値であり、10未満の数値を含まない

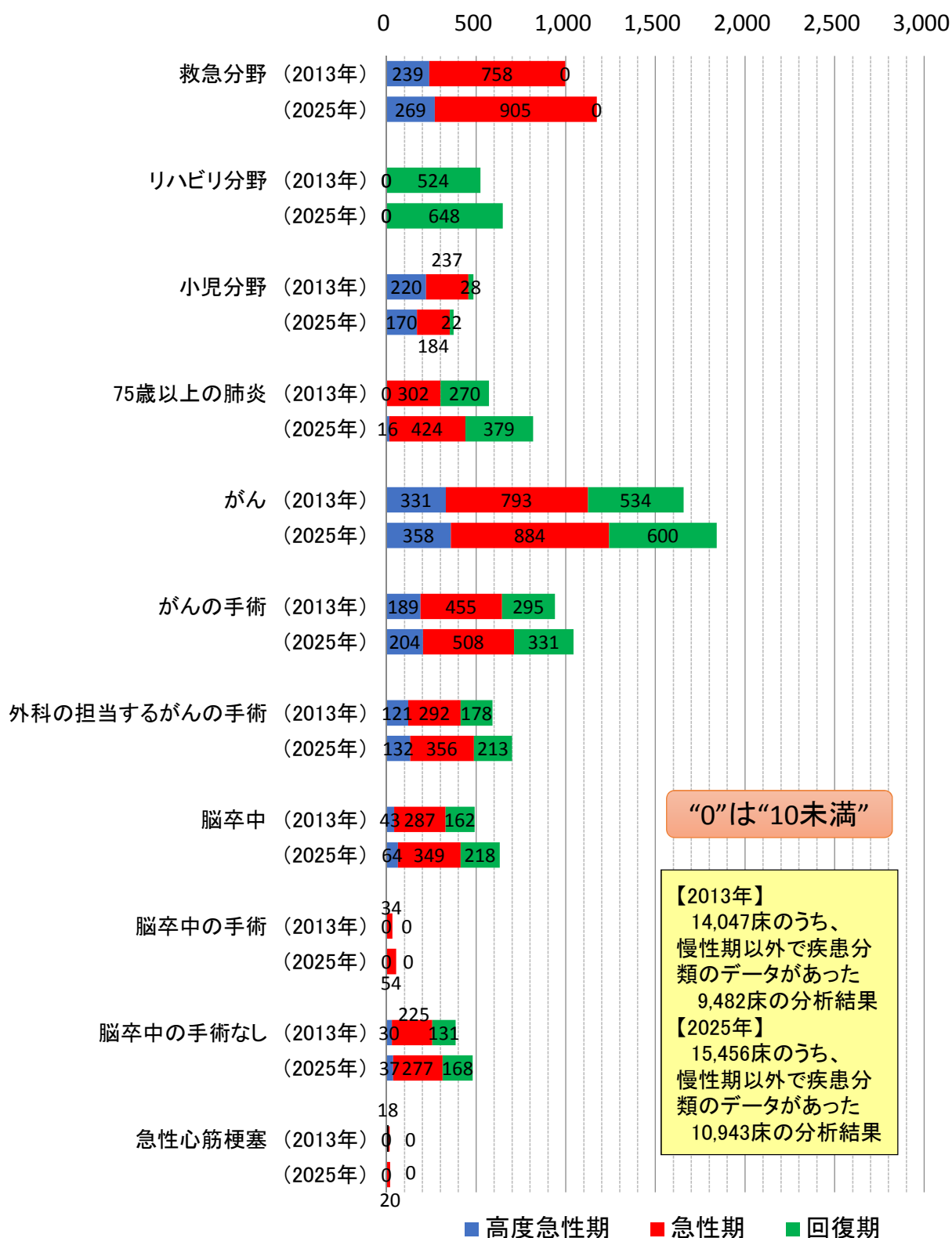
グラフ01 疾病区分グループ別の必要病床数の推移(栃木県)(1)



【必要病床数等推計ツール(平成27年6月版,厚生労働省)による分析】

- ・ NDB,DPCLレセプトデータのうちMDC疾患分類で分類でき、疾病区分ごとにまとめられたデータを、独自にグループに再編し、医療機関所在地での必要病床数を集計
- ・ 慢性期の入院は疾患データが入っていないため分類不能、ほかMDC疾患分類不能のデータあり
- ・ 個人情報保護のシステム上、疾病区分ごとで“10未満”となるデータは“0”で集計される

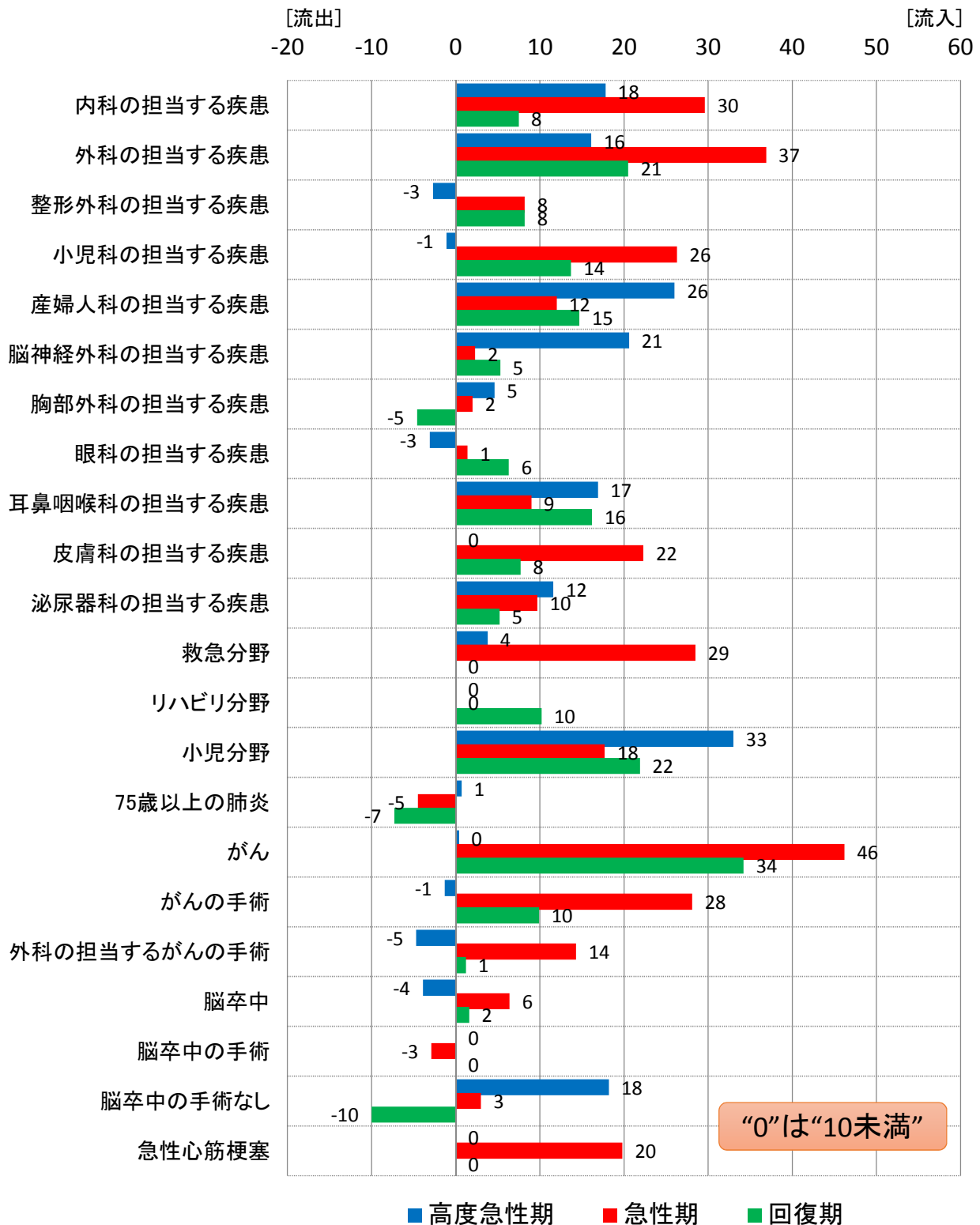
## 疾病区分グループ別の必要病床数の推移(栃木県)(2)



### 【必要病床数等推計ツール(平成27年6月版,厚生労働省)による分析】

- ・ NDB, DPCLレセプトデータのうちMDC疾患分類で分類でき、疾病区分ごとにまとめられたデータを、独自にグループに再編し、医療機関所在地での必要病床数を集計
- ・ 慢性期の入院は疾患データが入っていないため分類不能、ほかMDC疾患分類不能のデータあり
- ・ 個人情報保護のシステム上、疾病区分ごとで“10未満”となるデータは“0”で集計される

## グラフ02 2025年の必要病床数での患者流出入状況(栃木県)



患者住所地の必要病床数(医療需要)が的中し、医療機関所在地の必要病床数(今の流出入状況)が続いた仮定での状況

### 【必要病床数等推計ツール(平成27年6月版,厚生労働省)による分析】

- ・ 流出入状況 = 医療機関所在地での必要病床数 - 患者住所地での必要病床数 として算出
- ・ 個人情報保護のシステム上、疾病区分ごとで“10未満”となるデータは“0”で集計される

〈参考〉 MDC疾患区分と分析に用いた疾病区分グループの対応表(1)

疾病区分グループ	内科の担当する疾患	外科の担当する疾患	整形外科の担当する疾患	小児科の担当する疾患	産婦人科の担当する疾患	脳神経外科の担当する疾患	胸部外科の担当する疾患	眼科の担当する疾患	耳鼻咽喉科の担当する疾患	皮膚科の担当する疾患	泌尿器科の担当する疾患
抽出条件				15歳未満							
がん MDC01神経系疾患(手術あり)						●					
がん MDC01神経系疾患(手術なし)				●		●					
がん MDC02眼科系疾患(手術あり)								●			
がん MDC02眼科系疾患(手術なし)				●				●			
がん MDC03耳鼻咽喉科系疾患(手術あり)									●		
がん MDC03耳鼻咽喉科系疾患(手術なし)				●					●		
がん MDC04呼吸器系疾患(手術あり)							●				
がん MDC04呼吸器系疾患(手術なし)				●							
がん MDC05循環器系疾患(手術なし)				●							
がん MDC06のうち、上部消化管疾患(手術あり)		●									
がん MDC06のうち、上部消化管疾患(手術なし)		●		●							
がん MDC06のうち、下部消化管疾患(手術あり)		●									
がん MDC06のうち、下部消化管疾患(手術なし)		●		●							
がん MDC06のうち、肝臓・胆道・膵臓疾患(手術あり)		●									
がん MDC06のうち、肝臓・胆道・膵臓疾患(手術なし)		●		●							
がん MDC07筋骨格系疾患(手術あり)			●								
がん MDC07筋骨格系疾患(手術なし)			●	●							
がん MDC08皮膚・皮下組織の疾患(手術あり)										●	
がん MDC08皮膚・皮下組織の疾患(手術なし)				●						●	
がん MDC09乳房の疾患(手術あり)		●									
がん MDC09乳房の疾患(手術なし)		●		●							
がん MDC10内分泌・栄養・代謝に関する疾患(手術あり)		●									
がん MDC10内分泌・栄養・代謝に関する疾患(手術なし)		●		●							
がん MDC11腎・尿路系疾患及び男性生殖系疾患(手術あり)				●							●
がん MDC11腎・尿路系疾患及び男性生殖系疾患(手術なし)				●							●
がん MDC12女性生殖系疾患及び産褥期疾患・異常妊娠分娩(手術あり)					●						
がん MDC12女性生殖系疾患及び産褥期疾患・異常妊娠分娩(手術なし)				●	●						
がん MDC13血液・造血器・免疫臓器の疾患(手術あり)		●									
がん MDC13血液・造血器・免疫臓器の疾患(手術なし)	●			●							
がん MDC18その他(手術あり)		●									
がん MDC18その他(手術なし)	●			●							
MDC05急性心筋梗塞(手術あり)							●				
MDC05急性心筋梗塞(手術なし)	●			●							
MDC01くも膜下出血(手術あり)						●					
MDC01くも膜下出血(手術なし)	●			●							
MDC01脳梗塞(手術あり)						●					
MDC01脳梗塞(手術なし)	●			●							
MDC01脳出血(手術あり)						●					
MDC01脳出血(手術なし)	●			●							
MDC04成人肺炎(手術あり)							●				
MDC04成人肺炎(手術なし)	●			●							
MDC16大腿骨頸部骨折(手術あり)			●								
MDC16大腿骨頸部骨折(手術なし)			●								
その他のMDC01神経系疾患(手術あり)						●					
その他のMDC01神経系疾患(手術なし)	●			●							
その他のMDC02眼科系疾患(手術あり)								●			
その他のMDC02眼科系疾患(手術なし)								●			
その他のMDC03耳鼻咽喉科系疾患(手術あり)									●		
その他のMDC03耳鼻咽喉科系疾患(手術なし)									●		
その他のMDC04呼吸器系疾患(手術あり)							●				
その他のMDC04呼吸器系疾患(手術なし)	●			●							
その他のMDC05循環器系疾患(手術あり)							●				
その他のMDC05循環器系疾患(手術なし)	●			●							
その他のMDC06消化器系疾患、肝臓・胆道・膵臓疾患(手術あり)		●									
その他のMDC06消化器系疾患、肝臓・胆道・膵臓疾患(手術なし)	●			●							
その他のMDC07筋骨格系疾患(手術あり)			●								
その他のMDC07筋骨格系疾患(手術なし)			●								
その他のMDC08皮膚・皮下組織の疾患(手術あり)										●	
その他のMDC08皮膚・皮下組織の疾患(手術なし)				●						●	
その他のMDC09乳房の疾患(手術あり)		●									
その他のMDC09乳房の疾患(手術なし)		●		●							
その他のMDC10内分泌・栄養・代謝に関する疾患(手術あり)		●									
その他のMDC10内分泌・栄養・代謝に関する疾患(手術なし)	●			●							
その他のMDC11腎・尿路系疾患及び男性生殖系疾患(手術あり)											●
その他のMDC11腎・尿路系疾患及び男性生殖系疾患(手術なし)				●							●
その他のMDC12女性生殖系疾患及び産褥期疾患・異常妊娠分娩(手術あり)					●						
その他のMDC12女性生殖系疾患及び産褥期疾患・異常妊娠分娩(手術なし)				●	●						
その他のMDC13血液・造血器・免疫臓器の疾患(手術あり)		●									
その他のMDC13血液・造血器・免疫臓器の疾患(手術なし)	●			●							
その他のMDC14新生児疾患、先天性奇形(手術あり)				●							
その他のMDC14新生児疾患、先天性奇形(手術なし)				●							
その他のMDC15小児疾患(手術なし)				●							
その他のMDC16外傷・熱傷・中毒(手術あり)		●									
その他のMDC16外傷・熱傷・中毒(手術なし)		●		●							
その他のMDC17精神疾患(手術なし)				●							
その他のMDC18その他の疾患(手術なし)				●							
その他のMDC18その他の疾患(手術なし)				●							
その他のMDC18に分類できない疾患				●							
疾患分類不能				●							

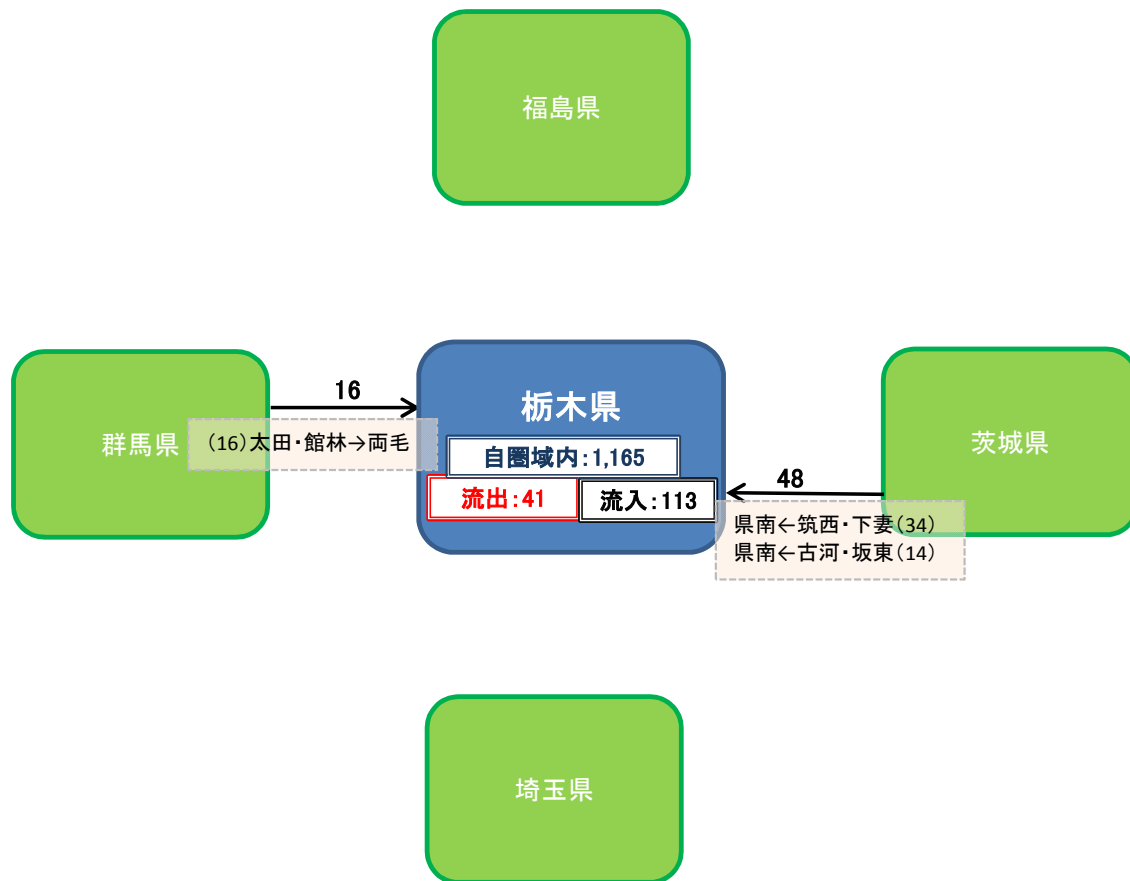
MDC疾患区分と分析に用いた疾病区分グループの対応表(2)

疾病区分グループ	救急分野	リハビリ分野	小児分野	75歳以上の肺炎	がん	がんの手術	外科の担当するがんの手術	脳卒中	脳卒中の手術	脳卒中の手術なし	急性心筋梗塞
抽出条件	高度急性期・急性期	回復期	15歳未満	75歳以上							
がん MDC01神経系疾患(手術あり)			●		●	●					
がん MDC01神経系疾患(手術なし)			●		●						
がん MDC02眼科系疾患(手術あり)			●		●	●					
がん MDC02眼科系疾患(手術なし)			●		●						
がん MDC03耳鼻咽喉科系疾患(手術あり)			●		●	●					
がん MDC03耳鼻咽喉科系疾患(手術なし)			●		●						
がん MDC04呼吸器系疾患(手術あり)			●		●	●					
がん MDC04呼吸器系疾患(手術なし)			●		●						
がん MDC05循環器系疾患(手術なし)			●		●						
がん MDC06のうち、上部消化管疾患(手術あり)			●		●	●	●				
がん MDC06のうち、上部消化管疾患(手術なし)			●		●						
がん MDC06のうち、下部消化管疾患(手術あり)			●		●	●	●				
がん MDC06のうち、下部消化管疾患(手術なし)			●		●						
がん MDC06のうち、肝臓・胆道・膵臓疾患(手術あり)			●		●	●	●				
がん MDC06のうち、肝臓・胆道・膵臓疾患(手術なし)			●		●						
がん MDC07筋骨格系疾患(手術あり)			●		●	●					
がん MDC07筋骨格系疾患(手術なし)			●		●						
がん MDC08皮膚・皮下組織の疾患(手術あり)			●		●	●					
がん MDC08皮膚・皮下組織の疾患(手術なし)			●		●						
がん MDC09乳房の疾患(手術あり)			●		●	●	●				
がん MDC09乳房の疾患(手術なし)			●		●						
がん MDC10内分泌・栄養・代謝に関する疾患(手術あり)			●		●	●	●				
がん MDC10内分泌・栄養・代謝に関する疾患(手術なし)			●		●						
がん MDC11腎・尿路系疾患及び男性生殖系疾患(手術あり)			●		●	●					
がん MDC11腎・尿路系疾患及び男性生殖系疾患(手術なし)			●		●						
がん MDC12女性生殖系疾患及び産褥期疾患・異常妊娠分娩(手術あり)			●		●	●					
がん MDC12女性生殖系疾患及び産褥期疾患・異常妊娠分娩(手術なし)			●		●						
がん MDC13血液・造血器・免疫臓器の疾患(手術あり)			●		●	●	●				
がん MDC13血液・造血器・免疫臓器の疾患(手術なし)			●		●						
がん MDC18その他(手術あり)			●		●	●	●				
がん MDC18その他(手術なし)			●		●						
MDC05急性心筋梗塞(手術あり)	●	●	●								●
MDC05急性心筋梗塞(手術なし)	●	●	●								●
MDC01くも膜下出血(手術あり)	●	●	●				●	●			
MDC01くも膜下出血(手術なし)	●	●	●				●	●		●	
MDC01脳梗塞(手術あり)	●	●	●				●	●			
MDC01脳梗塞(手術なし)	●	●	●				●	●		●	
MDC01脳出血(手術あり)	●	●	●				●	●			
MDC01脳出血(手術なし)	●	●	●				●	●		●	
MDC04成人肺炎(手術あり)			●	●							
MDC04成人肺炎(手術なし)			●	●							
MDC16大腿骨頸部骨折(手術あり)		●	●								
MDC16大腿骨頸部骨折(手術なし)		●	●								
その他のMDC01神経系疾患(手術あり)			●								
その他のMDC01神経系疾患(手術なし)			●								
その他のMDC02眼科系疾患(手術あり)			●								
その他のMDC02眼科系疾患(手術なし)			●								
その他のMDC03耳鼻咽喉科系疾患(手術あり)			●								
その他のMDC03耳鼻咽喉科系疾患(手術なし)			●								
その他のMDC04呼吸器系疾患(手術あり)	●		●								
その他のMDC04呼吸器系疾患(手術なし)			●								
その他のMDC05循環器系疾患(手術あり)	●		●								
その他のMDC05循環器系疾患(手術なし)			●								
その他のMDC06消化器系疾患、肝臓・胆道・膵臓疾患(手術あり)			●								
その他のMDC06消化器系疾患、肝臓・胆道・膵臓疾患(手術なし)			●								
その他のMDC07筋骨格系疾患(手術あり)		●	●								
その他のMDC07筋骨格系疾患(手術なし)		●	●								
その他のMDC08皮膚・皮下組織の疾患(手術あり)			●								
その他のMDC08皮膚・皮下組織の疾患(手術なし)			●								
その他のMDC09乳房の疾患(手術あり)			●								
その他のMDC09乳房の疾患(手術なし)			●								
その他のMDC10内分泌・栄養・代謝に関する疾患(手術あり)			●								
その他のMDC10内分泌・栄養・代謝に関する疾患(手術なし)			●								
その他のMDC11腎・尿路系疾患及び男性生殖系疾患(手術あり)			●								
その他のMDC11腎・尿路系疾患及び男性生殖系疾患(手術なし)			●								
その他のMDC12女性生殖系疾患及び産褥期疾患・異常妊娠分娩(手術あり)			●								
その他のMDC12女性生殖系疾患及び産褥期疾患・異常妊娠分娩(手術なし)			●								
その他のMDC13血液・造血器・免疫臓器の疾患(手術あり)			●								
その他のMDC13血液・造血器・免疫臓器の疾患(手術なし)			●								
その他のMDC14新生児疾患、先天性奇形(手術あり)			●								
その他のMDC14新生児疾患、先天性奇形(手術なし)			●								
その他のMDC15小児疾患(手術なし)			●								
その他のMDC16外傷・熱傷・中毒(手術あり)	●		●								
その他のMDC16外傷・熱傷・中毒(手術なし)	●		●								
その他のMDC17精神疾患(手術なし)			●								
その他のMDC18その他の疾患(手術なし)			●								
その他のMDC18に分類できない疾患			●								
疾患分類不能			●								

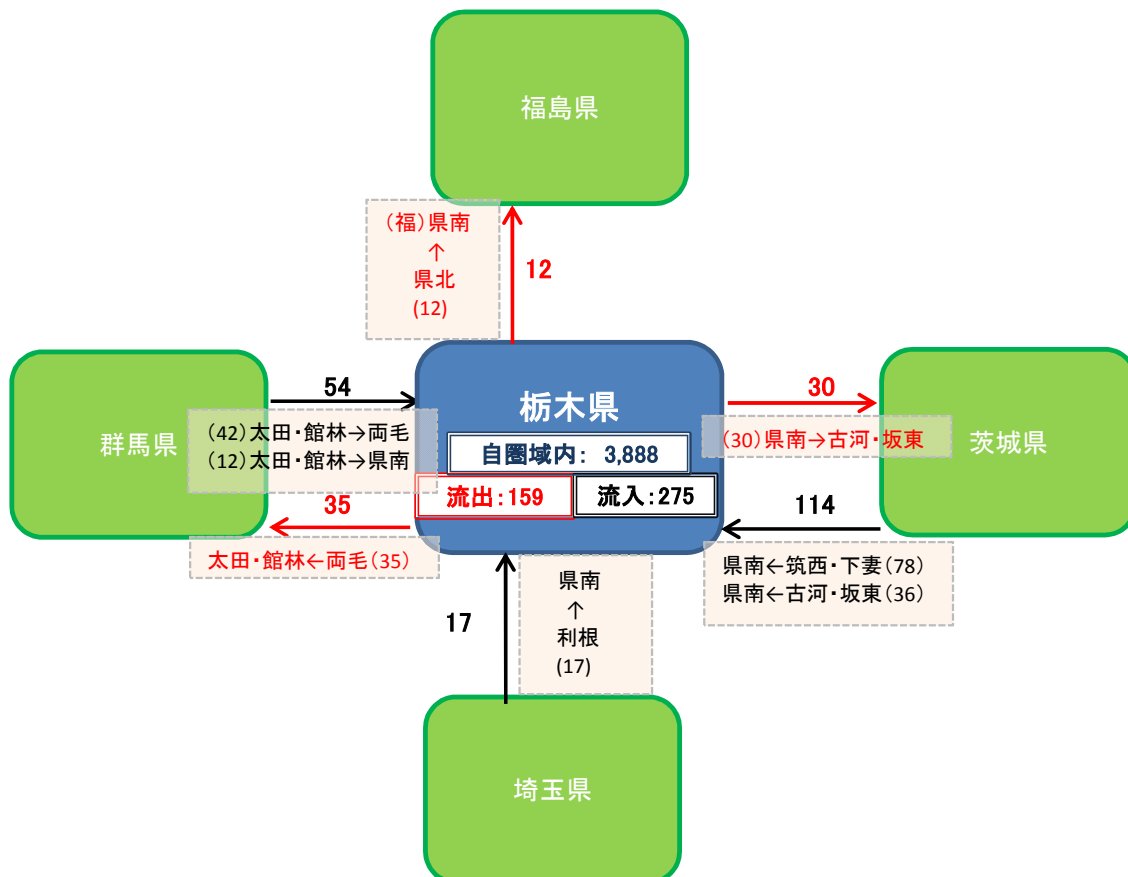


図01 2025年における患者流出入の都道府県調整の対象数

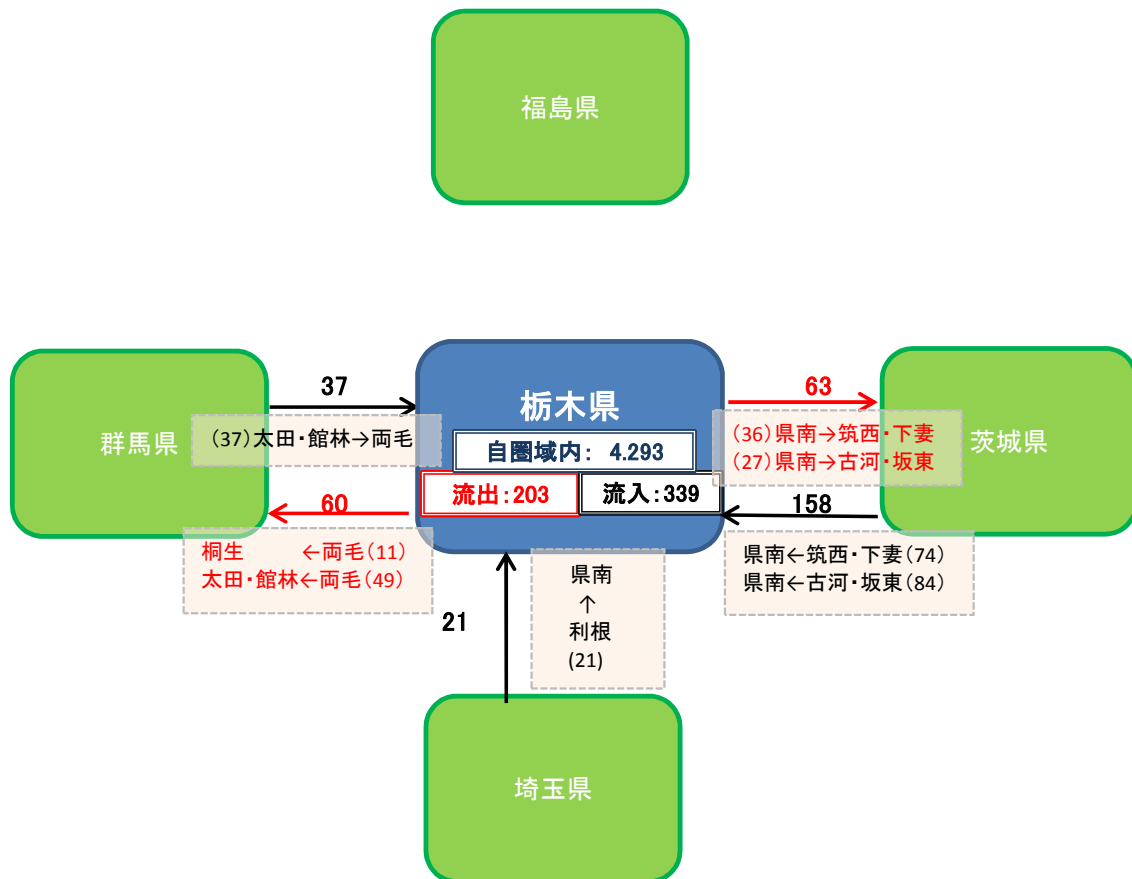
【高度急性期の流出入】 単位:人/日



【急性期の流出入】 単位:人/日



【回復期の流出入】 単位:人/日



【慢性期の流出入】 単位:人/日

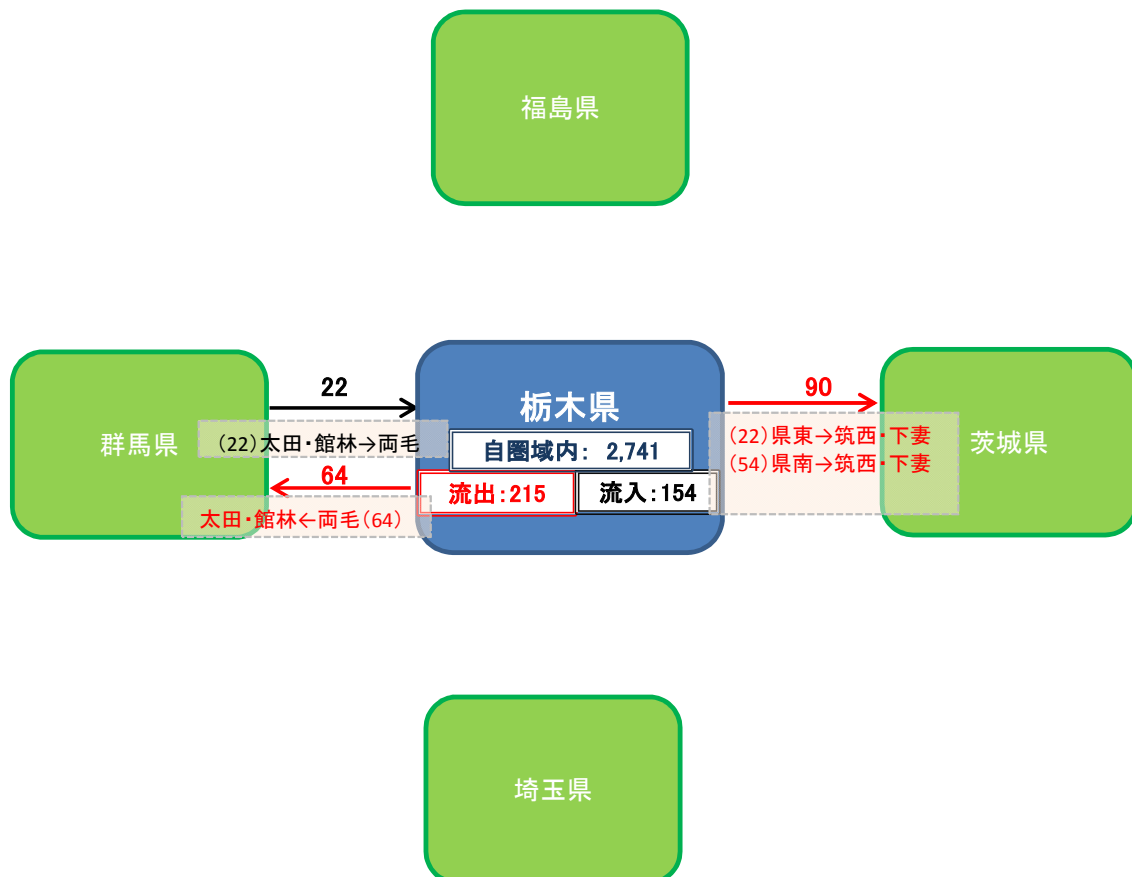


図02  
 がんの専門診療を担う医療機関の時間距離に応じた人口カバー圏

平成27年4月1日現在

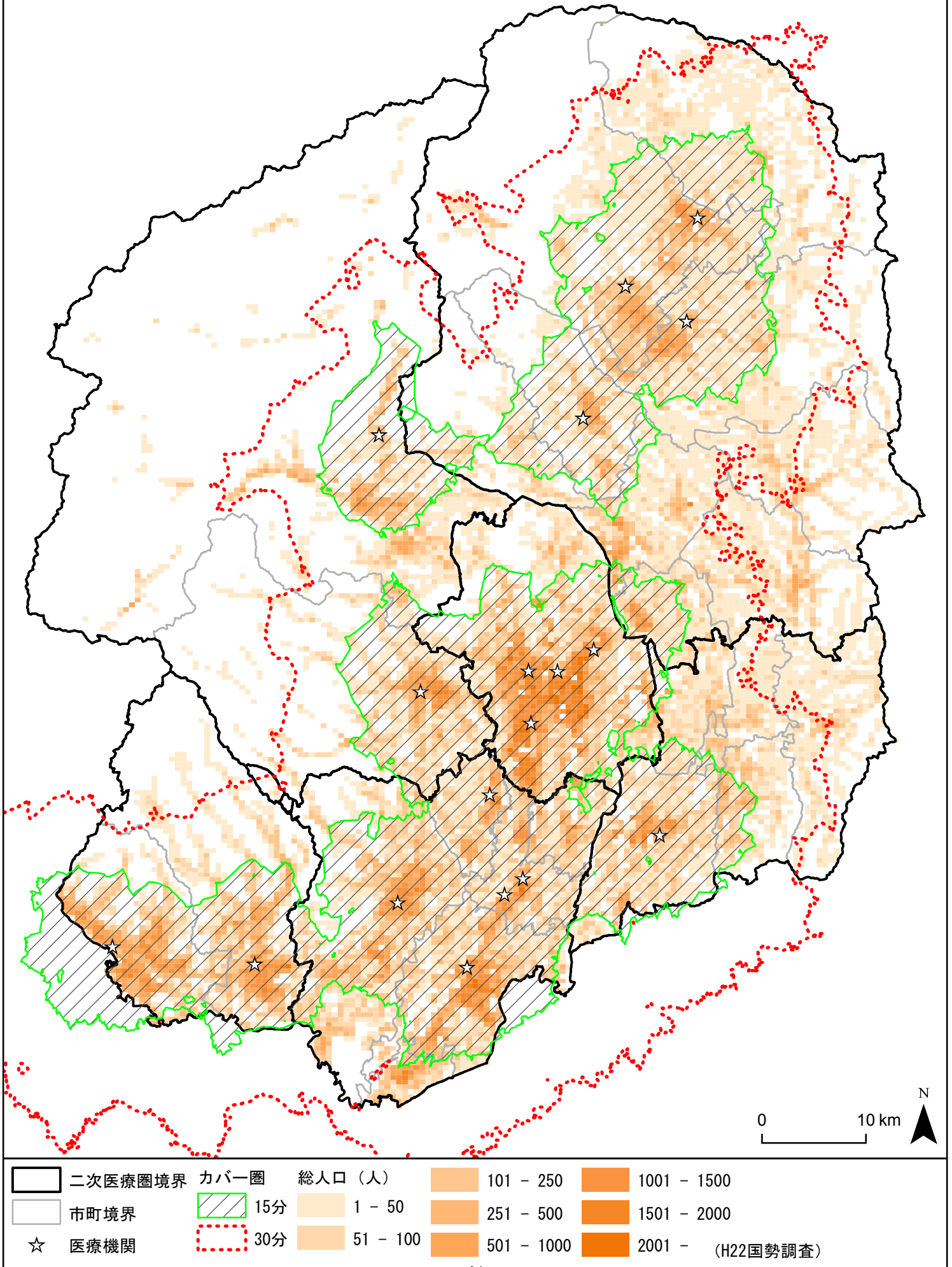


図03  
脳卒中専門医療機関の時間距離に応じた人口カバー圏

平成27年4月1日現在

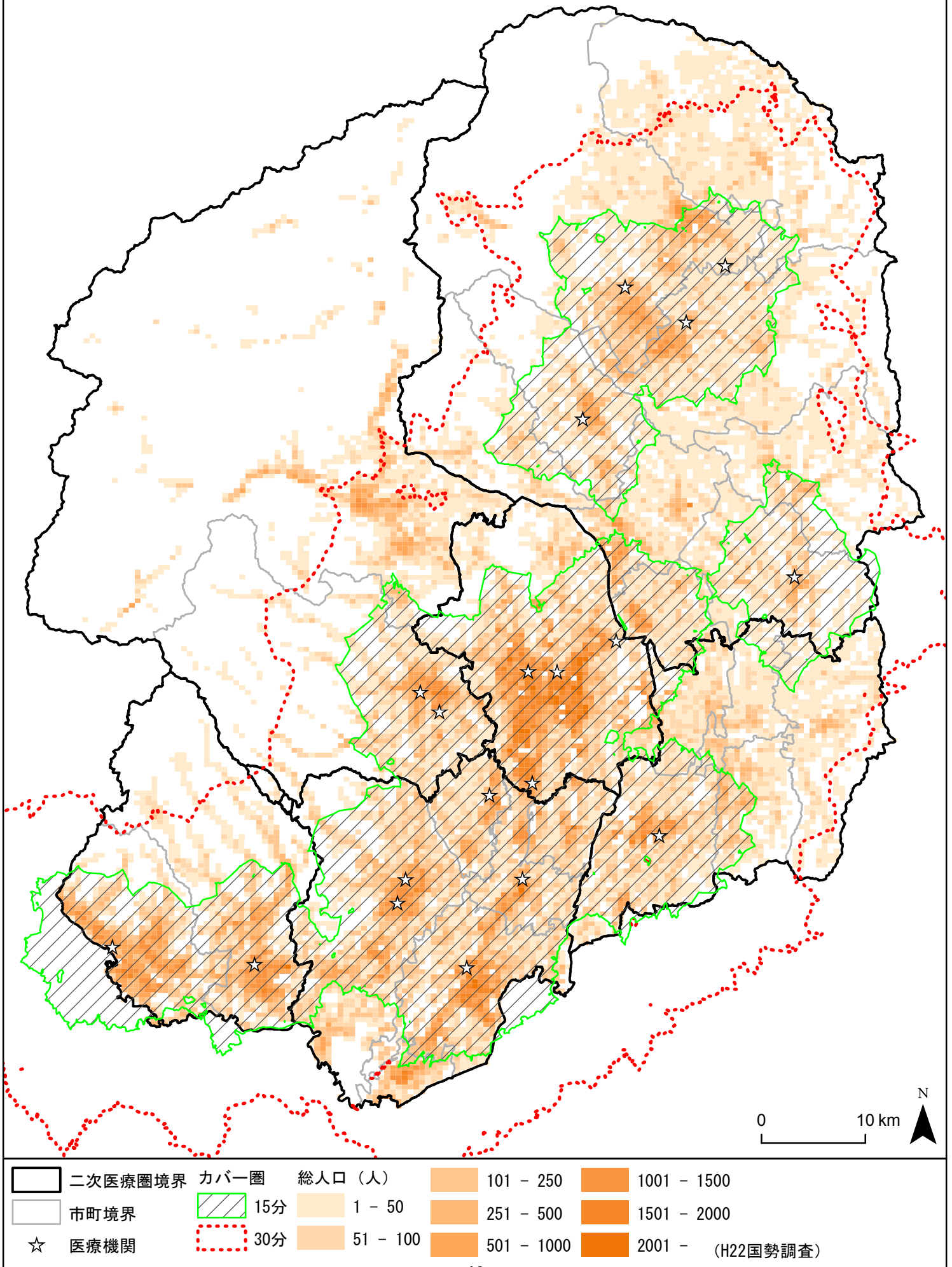


図04 急性心筋梗塞の急性期医療を担う医療機関の時間距離に応じた人口カバー圏

平成27年4月1日現在

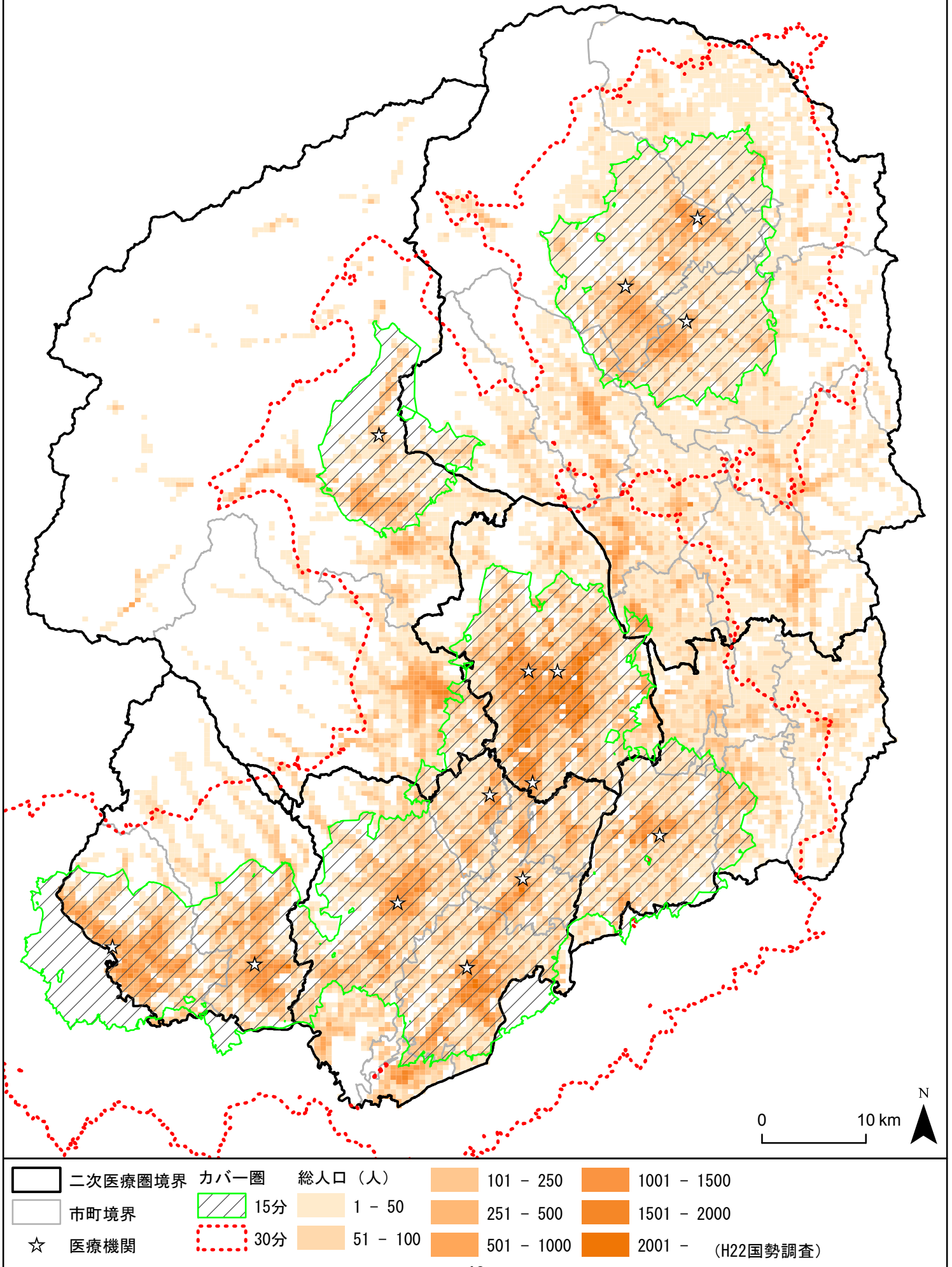


図05  
 病院群輪番制病院（二次救急医療）の時間距離に応じた人口カバー圏

平成27年4月1日現在

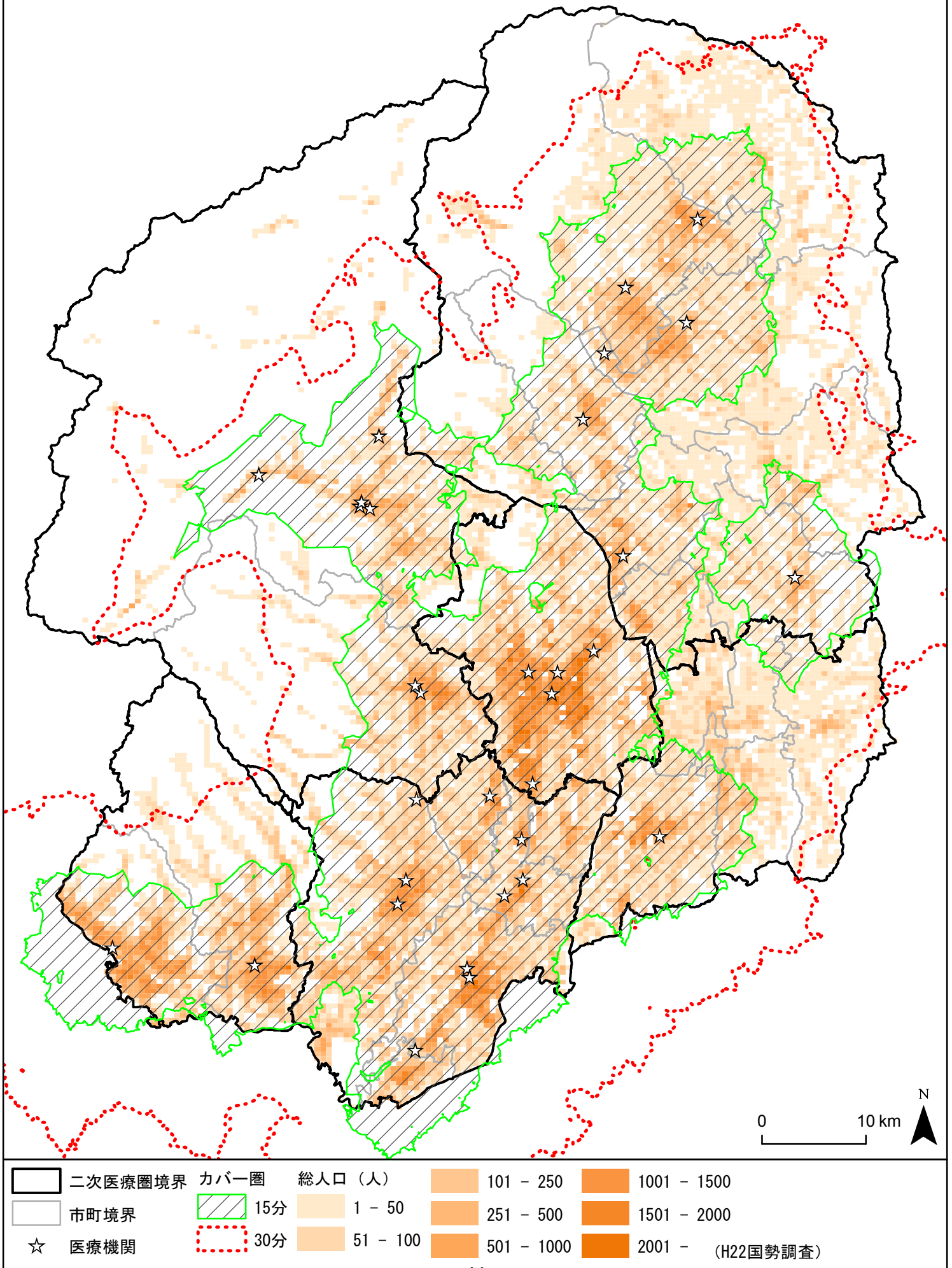


図06 回復期リハビリテーション病棟を有する病院の時間距離に応じた人口カバー圏

平成27年4月1日現在

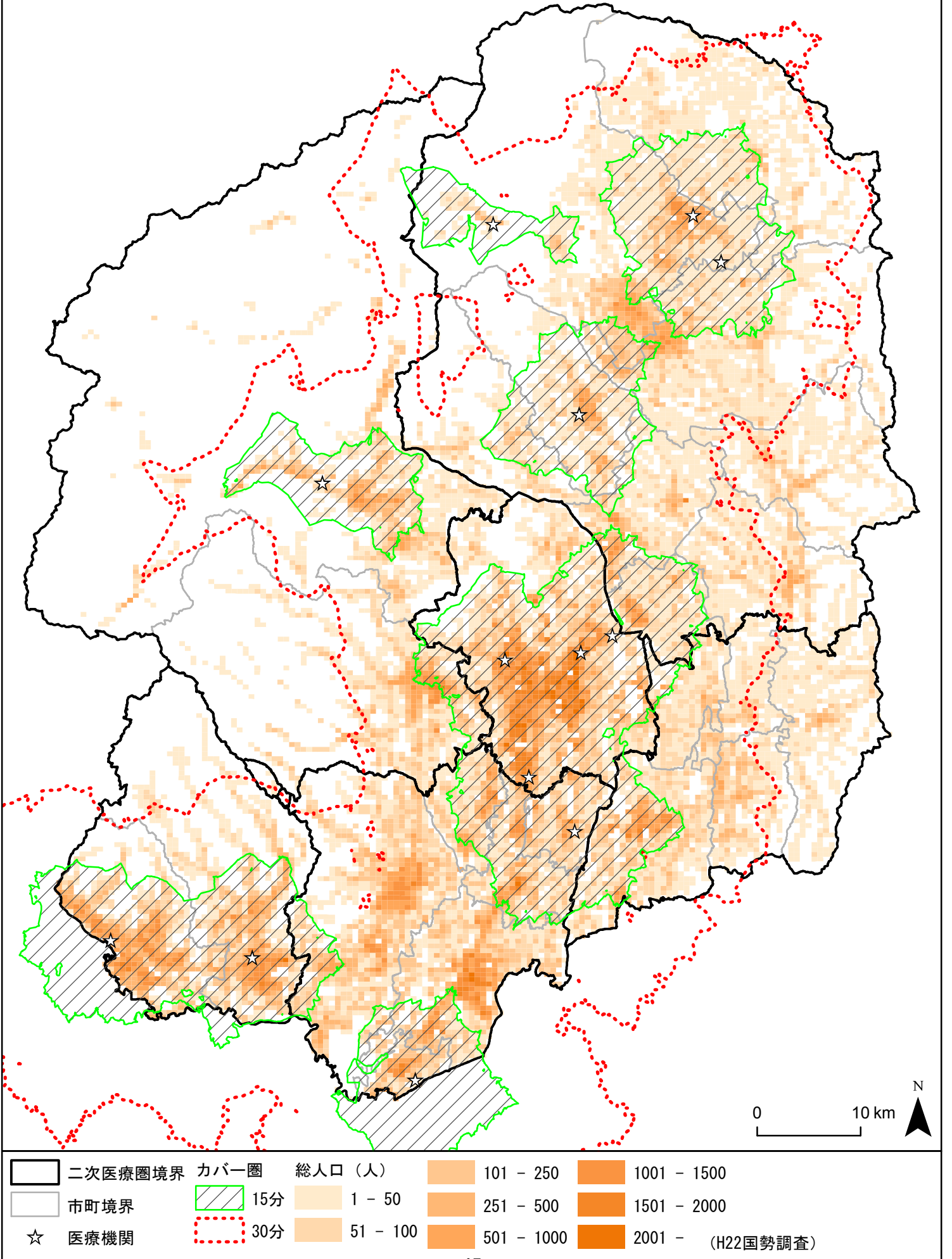






図08  
訪問看護ステーションの時間距離に応じたカバー圏

平成27年4月1日現在

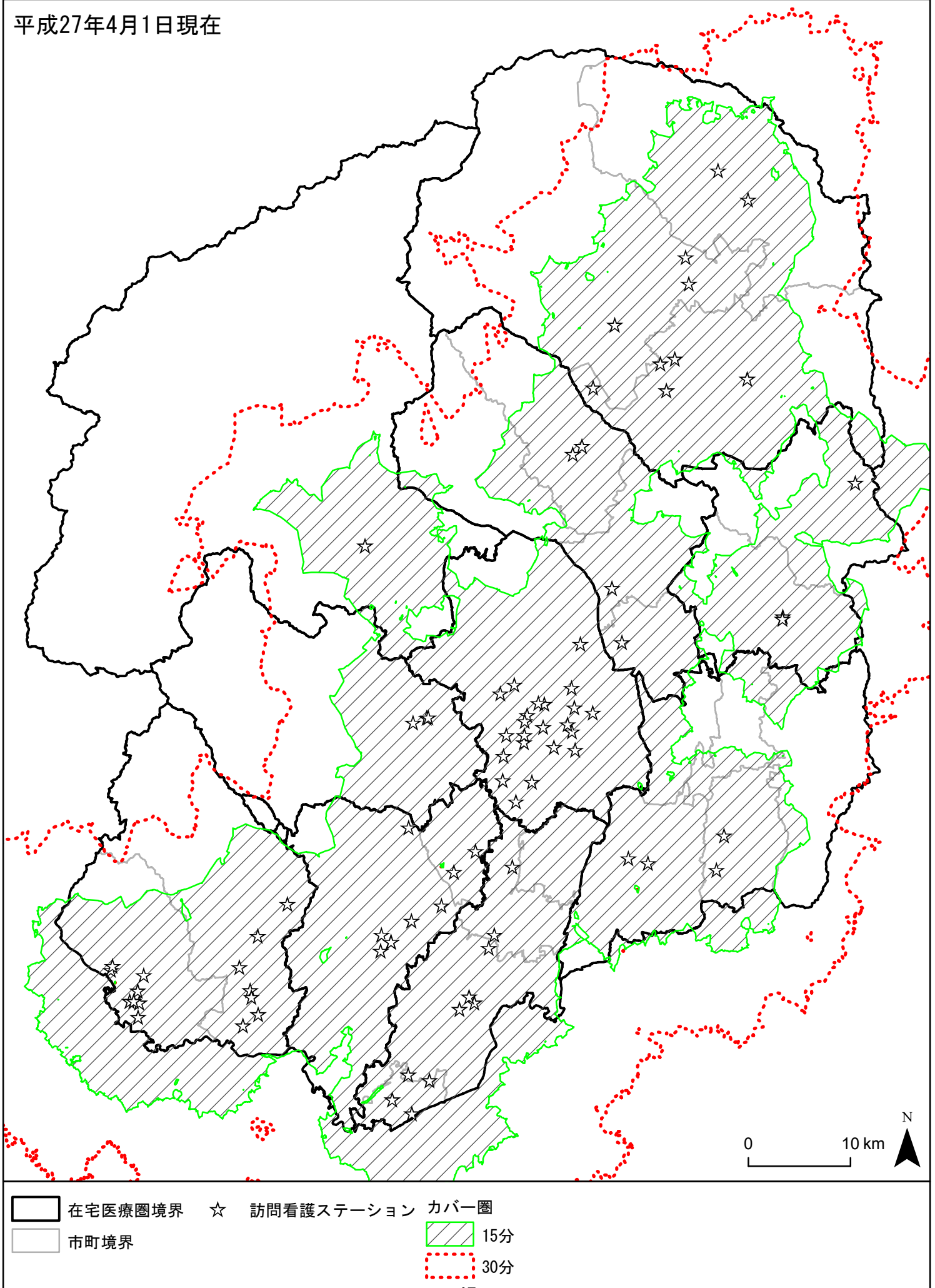


表06 平成26年度病床機能報告結果  
 ○2014年及び2020年の医療機能

【表】

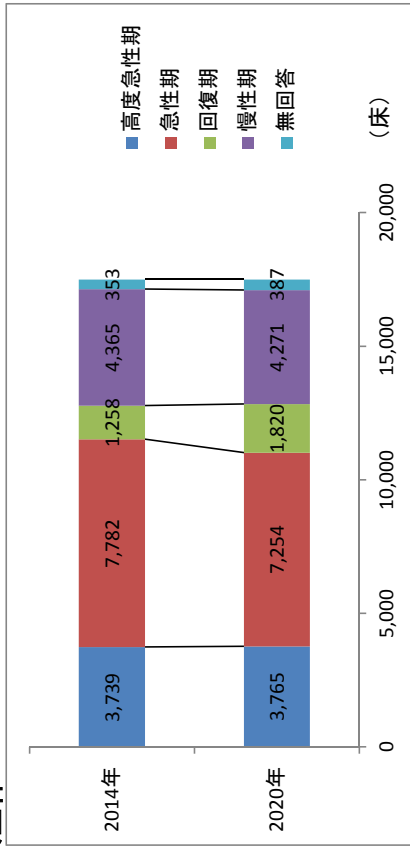
1 県全体

	2014年					2020年(6年後)					2020年-2014年						
	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	無回答	計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	無回答	計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	無回答
全体	3,739	7,782	1,258	4,365	353	17,497	3,765	7,254	1,820	4,271	387	17,497	26	▲ 528	562	▲ 94	34
	21.3%	44.5%	7.2%	25.0%	2.0%	-	21.5%	41.5%	10.4%	24.4%	2.2%	-	0.1%	-3.0%	3.2%	-0.5%	0.2%
うち 病院	3,720	6,680	1,062	4,199	257	15,918	3,728	6,218	1,614	4,067	291	15,918	8	▲ 462	552	▲ 132	34
	23.4%	41.9%	6.7%	26.4%	1.6%	-	23.4%	39.1%	10.1%	25.6%	1.8%	-	0.0%	-2.9%	3.5%	-0.8%	0.2%
うち 診療所	19	1,102	196	166	96	1,579	37	1,036	206	204	96	1,579	18	▲ 66	10	38	0
	1.2%	69.8%	12.4%	10.5%	6.1%	-	2.3%	65.6%	13.0%	13.0%	6.1%	-	1.1%	-4.2%	0.6%	2.5%	0.0%

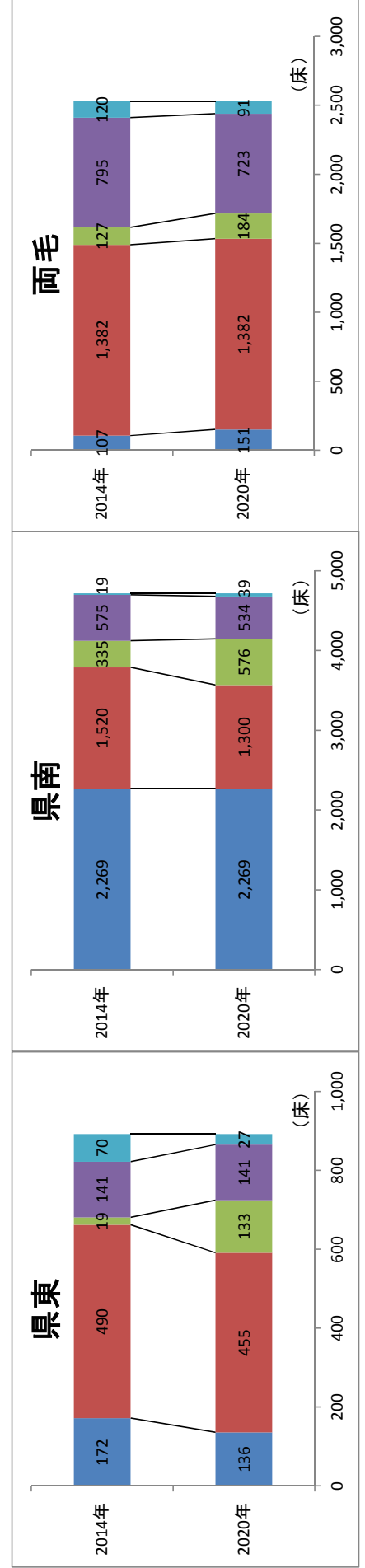
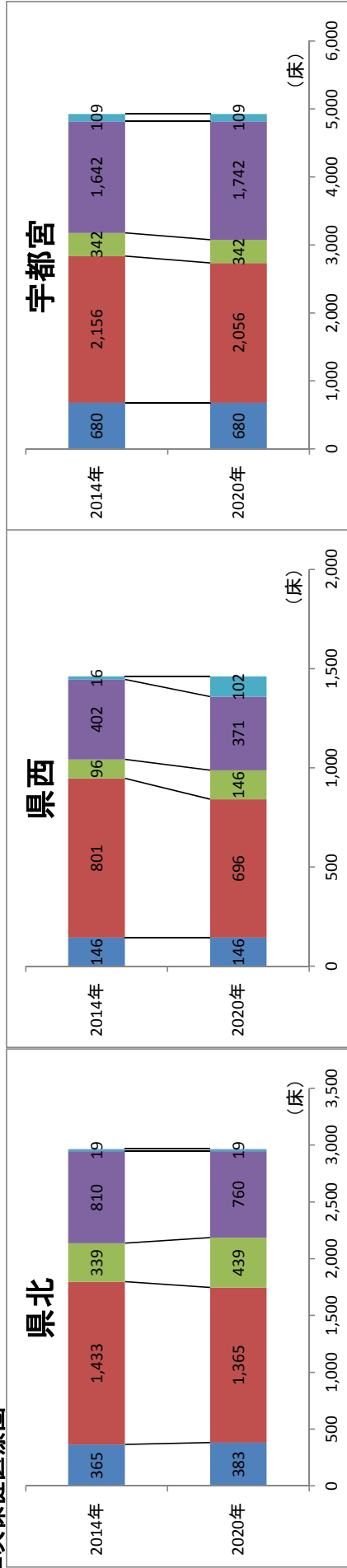
2 二次保健医療圏

	2014年					2020年(6年後)					2020年-2014年						
	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	無回答	計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	無回答	計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	無回答
県北	365	1,433	339	810	19	2,966	383	1,365	439	760	19	2,966	18	▲ 68	100	▲ 50	0
	12.3%	48.3%	11.4%	27.3%	0.7%	-	12.9%	46.0%	14.8%	25.6%	0.7%	-	0.6%	-2.3%	3.4%	-1.7%	0.0%
県西	146	801	96	402	16	1,461	146	696	146	371	102	1,461	0	▲ 105	50	▲ 31	86
	10.0%	54.8%	6.6%	27.5%	1.1%	-	10.0%	47.6%	10.0%	25.4%	7.0%	-	0.0%	-7.2%	3.4%	-2.1%	5.9%
宇都宮	680	2,156	342	1,642	109	4,929	680	2,056	342	1,742	109	4,929	0	▲ 100	0	100	0
	13.8%	43.8%	6.9%	33.3%	2.2%	-	13.8%	41.7%	6.9%	35.4%	2.2%	-	0.0%	-2.1%	0.0%	2.1%	0.0%
県東	172	490	19	141	70	892	136	455	133	141	27	892	▲ 36	▲ 35	114	0	▲ 43
	19.3%	54.9%	2.1%	15.8%	7.9%	-	15.3%	51.0%	14.9%	15.8%	3.0%	-	-4.0%	-3.9%	12.8%	0.0%	-4.9%
県南	2,269	1,520	335	575	19	4,718	2,269	1,300	576	534	39	4,718	0	▲ 220	241	▲ 41	20
	48.1%	32.2%	7.1%	12.2%	0.4%	-	48.1%	27.6%	12.2%	11.3%	0.8%	-	0.0%	-4.6%	5.1%	-0.9%	0.4%
両毛	107	1,382	127	795	120	2,531	151	1,382	184	723	91	2,531	44	0	57	▲ 72	▲ 29
	4.2%	54.6%	5.0%	31.4%	4.8%	-	6.0%	54.6%	7.3%	28.5%	3.6%	-	1.8%	0.0%	2.3%	-2.9%	-1.2%
計	3,739	7,782	1,258	4,365	353	17,497	3,765	7,254	1,820	4,271	387	17,497	26	▲ 528	562	▲ 94	34
	21.3%	44.5%	7.2%	25.0%	2.0%	-	21.5%	41.5%	10.4%	24.4%	2.2%	-	0.2%	-3.0%	3.2%	-0.6%	0.2%

【グラフ】  
1 県全体



2 二次保健医療圏



# 〇一般病床・療養病床で算定する入院基本料・特定入院料および届出病床数【平成26年7月1日時点】

【病院】

※病床単位の算定状況であり、内訳となる病室単位の算定状況は含まれない。

	病床数・病床数														
	県北		県西		宇都宮		県東		県南		両毛		県合計		
	病床数	病床数	病床数	病床数	病床数	病床数	病床数	病床数	病床数	病床数	病床数	病床数	病床数	病床数	
救命救急入院料1	1	22			1	9						1	30	3	61
救命救急入院料2	1	8												1	8
救命救急入院料3									2	50				2	50
特定集中治療室管理料3	1	8			1	16			4	38				6	62
ハイフユニット入院医療管理料1	1	4			1	4								2	8
ハイフユニット入院医療管理料2												1	7	1	7
新生児特定集中治療室管理料2	1	9			1	8		1	6					3	23
総合周産期特定集中治療室管理料(母体・胎児)									2	22				2	22
総合周産期特定集中治療室管理料(新生児)									2	21				2	21
新生児治療回復室入院医療管理料	1	6			1	10		1	6					2	21
小児入院医療管理料1	1	21							3	106				5	76
小児入院医療管理料2														3	106
小児入院医療管理料3	1				1	51		1	38			1	31	3	120
小児入院医療管理料4	1	34							1	38				2	72
特定機能病院一般病床7対1入院基本料									46	1,869				46	1,869
一般病床7対1入院基本料	18	791	9	413	30	1,333	8	341	14	719	21	797		100	4,394
専門病院7対1入院基本料					8	300								8	300
一般病床10対1入院基本料	11	528	4	180	9	481			8	374	2	115		34	1,678
一般病床13対1入院基本料	2	110	1	60	1	30	2	94	3	155	4	174		13	623
一般病床15対1入院基本料	3	94	3	127	6	266	1	60	1	41	2	70		16	658
一般病床特別入院基本料											2	72		2	72
回復期リハビリテーション病棟入院料1	2	99			3	142			3	171				8	412
回復期リハビリテーション病棟入院料2	2	94			2	97			2	79	2	100		8	370
回復期リハビリテーション病棟入院料3	2	80							1	27				3	107
地域包括ケア病棟入院料1			1	46					1	48	1	50		3	144
療養病棟入院基本料1	8	388	2	100	12	615	1	48	7	345	2	89		32	1,585
療養病棟入院基本料2	3	160	6	312	6	310	2	93	1	50	10	451		28	1,376
障害者施設等10対1入院基本料					6	258			1	40	5	214		12	512
障害者施設等13対1入院基本料	1	55												1	55
特別疾患病棟入院料1					1	58			1	23				2	81
特別疾患病棟入院料2									1	60				1	60
緩和ケア病棟入院料	1	20			2	44			1	18	1	19		5	101
小計	61	2,531	26	1,238	92	4,032	17	686	107	4,348	55	2,219		358	15,054
療養型介護療養施設サービス費(介護療養病床として使用)	2	124	1	50	4	216								7	390
診療報酬上の入院料の届出なし	1	5			2	57	1	44	2	57	4	127		10	290
合計	64	2,660	27	1,288	98	4,305	18	730	109	4,405	59	2,346		375	15,734

【有床診療所】

	施設数・病床数													
	県北		県西		宇都宮		県東		県南		両毛		県合計	
	施設数	病床数	施設数	病床数	施設数	病床数	施設数	病床数	施設数	病床数	施設数	病床数	施設数	病床数
有床診療所入院基本料	12	206	10	166	26	379	9	127	17	249	12	139	86	1,266
有床診療所療養病床入院基本料	2	37	2	17	3	22	1	16	1	8	0	0	9	100
合計	14	243	12	183	29	401	10	143	18	257	12	139	95	1,366

表07 病院の入院患者数(一般病床＋療養病床)、流入・流出割合(地域別)

患者住所地 施設所在地	総数	県北	県西	宇都宮	県東	県南	両毛	県外・外国	流入割合
		総数	13,140	2,554	1,495	3,097	895	2,371	
県北	2,188	1,911	53	72	42	27	3	80	12.7%
県西	1,110	29	974	37	5	28	8	29	12.3%
宇都宮	3,600	371	209	2,479	119	175	14	233	31.1%
県東	582	0	1	18	521	16	0	26	10.5%
県南	3,847	240	246	485	199	2,010	125	542	47.8%
両毛	1,813	3	12	6	9	115	1,449	219	20.1%
流出割合		25.2%	34.8%	20.0%	41.8%	15.2%	9.4%		

※不明(208)を除く。

資料：栃木県「医療実態調査」(平成23年)

# 地域医療構想の推進体制(案)

## 栃木県医療介護総合確保懇談会(仮称)

### ○委員構成

栃木県地域医療構想策定懇談会構成団体 + 介護従事者確保関係団体

### ○役割

- ・ 県保健医療計画（地域医療構想を含む）の進捗管理
- ・ 地域医療介護総合確保計画（基金）の進捗管理 等

連携

### 疾病対策協議会・在宅医療推進協議会等

疾病対策や在宅医療推進に係る連携体制の構築に向けた課題整理等

連携

## 各地域医療構想調整会議

県北

県西

宇都宮

県東

県南

両毛

### ○委員構成

各地域医療構想策定懇談会構成団体等

### ○役割

- ・ 将来の目指すべき医療提供体制の検討、協議
- ・ 医療介護総合確保基金計画及び基金事業への提言 等

## 各地域病院等情報交換会（仮称）

病床機能報告等の情報共有や医療機関相互の情報交換等